ARES GPS

Advanced Running Enhancement System

取扱説明書

〈AR-2080〉〈AR-2080E〉
〈AR-2120〉〈AR-2120E〉

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全かつ効果的にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときに再度お読みください。

※本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や周囲の方が死亡、重傷、傷害、物的損害、危害や財産等の損失を被る可能性があります。

安全上のご注意

禁止

異常や故障が発生したらすぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいや音がする・本機の内部に水や異物などが入った・落としたりして本体を破損したなどの状態が発生したときは、そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて、修理をご依頼ください（有料）。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

指示

電源アダプターは確実に接続

電源アダプターは、コンセントへ確実に接続してください。確実に接続されていないと発熱などにより、火災の原因となります。

禁止

電源アダプター接続時のご注意

電源アダプターのコードは、束ねたまま使用しないでください。また、たこ足配線はしないでください。発熱などにより、火災の原因となります。

禁止

電源アダプターのコードを傷つけない

電源アダプターのコードの上に重いものをのせる・途中でつぎ足したりして加工する・無理に折り曲げる・傷をつける・ねじったり、引っ張ったりする・熱器具に近付けるなどの無理な使い方をしないでください。破損し、火災・感電の原因になります。

分解禁止

分解禁止

この機器を開けたり、改造しないでください。 火災・故障の原因になります。内部の点検・修理は、ご依頼ください（有料）。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源アダプターの抜き差しをしたり、触ったりしないでください。 感電します。

安全上のご注意

電源コードを引っ張らない

電源アダプターを抜く時は、プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因になることがあります。

定期的に点検

設置時から1年に1度は、電源アダプターの間にホコリが付着していないか、電源アダプターのコードに傷みがないか、電源アダプターが抜けかけていないかなどを点検してください。

修理

万一、本体を破損したり、電源コードが傷んだ場合は、修理を依頼してください(有料)。そのまま使用すると火災等の原因となります。

雷が鳴り出したら接触禁止

雷が鳴り出したら、電源アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

電磁波の発生する機器に近付けない

携帯電話や充電器など電磁波の発生する電気製品に近付けないでください。電磁波のためにノイズの影響が生じる事があります。

長時間使用しないとき

長期間ご使用にならない場合、安全と節電のため必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。

ARES GPSについて

本製品は、心拍数、走行速度、走行時間、ラップタイムなどを計測するパーソナル・トレーニング機能も搭載したGPS機能付腕時計です。このGPS機能を使うことで、電子マップ上で現在位置を確認したり、高度も測定できます。また、明るく見やすいELバックライト、12あるいは24時間制切り替え表示、ストップウォッチ、2都市の時刻表示、一度に5回までのアラーム設定などの時計機能も充実しています。

防水性能について

本製品は、3気圧防水の性能を有します。雨中のランニングはもちろん、水面でのスイムなどにも対応できます。

※シュノーケルやダイビングのように水中に潜るような行為は故障の原因となりますので、このような使用はお控え下さい。

※Edyモデルについて
Edyチップの防水性能は3気圧防水ではなくIPX-7相当の防滴となりますので、Edy Chipを入れたままでのスイムやお風呂の中で水中に浸けることはできません。このような使用はお控え下さい。

ARES GPSについて

同梱品

以下のものがパッケージに同梱されているかをご確認ください。

- ARES GPS本体
- USBクリップケーブル
- 充電用ACアダプター
- 取扱説明書（本書）
- クイックマニュアル

画面表示の言語設定について

画面表示の言語設定を行う場合は<MODE>ボタン（左下のボタン）を数回押し、”セッテイ”モードの“ゲンゴ”で日本語または英語に設定できます。<ST／LAP>ボタン（右上のボタン）と<STP／SAVE>ボタン（右のボタン）を押して”ゲンゴを”選択し、<ENTER>ボタン（右下のボタン）で決定してください。

※”セッテイ”モードに関しては、42ページおよび81ページをご参照ください。
※画面表示言語の初期設定は日本語になっています。
※英語表示での説明は46ページ以降をご参照ください。

Edyモデルについて

ご利用について

Edyご利用については添付Edy利用規約をご参照ください。
Edyを最初にご使用になるにはチャージが必要です（その他Edyの利用について契約や登録等は必要ありません）。
チャージをしていただくにはコンビニのレジでのチャージやその他の場所で簡単にチャージすることができます。

取り扱い注意事項

本製品は、ICチップが搭載されている電子精密機器です。取り扱い時には、下記の点に十分ご注意下さい。
本製品は、部品であり、単体で使用することを目的とした製品ではありません。

■分解・改造しないでください。

■落としたり、衝撃を加えたりしないで下さい。変形、破損、誤動作や故障の原因になります。特にピンポイントな機械的ストレスをかけた場合、製品が破壊される可能性がありますのでご注意下さい。

■長時間保管する際は、納品時の梱包形態で、直射日光、高温多湿を避け、屋内保存してください。

■変形・変色や、機能を損なう恐れがありますので、次のような場所での保管・放置は避けてください。
・直射日光の当たる場所、たとえば日の当たる窓際など
・湿気、埃の多い場所
・暖房器具の近くや、車のダッシュボードなど高温になる場所

Edyモデルについて

■下記の薬品で拭いたりしないでください。変色・変形・シールはがれの原因となります。なお、通常使用においても、経年による若干の変色が出る場合があります。
・化粧品の一部（除光液、マニキュア等）
・スプレーの一部（可燃性表示のあるもの）
・ガソリン、灯油、ライター油、エンジンオイル
・殺菌用アルコール、チンキ系液状薬品
・筆記の修正液

■雑誌新聞広告紙などの上に放置すると、文字やデザインの転写や貼りつきが発生する場合がありますのでご注意下さい。

■変形、剥がれ、破損、故障の恐れがありますので、洗濯機や乾燥機に入れたり、衣類に入れたままアイロンをかけないで下さい。

■強い電磁界や光に近づけないでください。破損する恐れがあります。例えば、大電力・大電流を使用したり、強力な光を発生したりする工業用設備(アーク溶接現場)や電子レンジ、高周波を発生する医療用機器には近づけないでください。

■電波を妨げるものとは一緒に利用しないでください。通信距離が短くなったり、反応しなくなったりする場合があります。電波を妨げるものの例としては、コインや他のICカード、アルミ箔などの金属系素材などがあります。

■非接触ICカードや他の非接触IC製品と、近接触した状態や重なった状態では正常に動作しない場合があります。

■金属など硬いもので表面をこすらないでください。傷がついたり、シールが剥がれる場合があります。

■万が一破損した場合、破片で手などを切らないように十分注意してください。

■製品を誤って目や口に入れたり、飲み込んだりしないようにご注意下さい。

■幼児の手の届かない場所に保管してください。

■使用環境を超える温湿度環境下で通信させた場合、ICチップのセキュリティセンサ作動により、通信できなくなることがあります。

■本製品を使用しての事故や故障、データの損失などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。

目次

安全上のご注意 …… 1

ARES GPSについて

- ARES GPSについて …… 3
- 防水性能について …… 3
- 同梱品 …… 4
- 画面表示の言語設定について …… 4
- Edyモデルについて …… 5

目次 …… 7

ご使用前の準備

	【画面の表示】 日本語	英語
本体各部名称 ……	10	49
GPSの使用 ……	12	51
GPSの状態表示 ……	15	54
ELバックライト ……	16	55
充電池について ……	17	56
充電の方法 ……	18	57
モードの切り替え ……	19	58
リセット操作 ……	20	59

目次

【画面の表示】
日本語 英語

ジコク(時計)モード

ジコク(時計)モード ……	21	60
都市コードについて ……	21	60
アラーム機能 ……	22	61
ジコクモードの各設定 ……	23	62
アラームの設定 ……	24	63
ジコク1およびジコク2の設定 …	25	64
フォーマットの設定 ……	28	67

ランニング(走行)モード

ランニング(走行)モード ……	29	68
ランニングモードの開始 ……	32	71

クロノモード

クロノモード ……	35	74

ランニングデータモード

ランニングデータモード ……	38	77
ランニングデータのサブメニュー …	40	79

目次

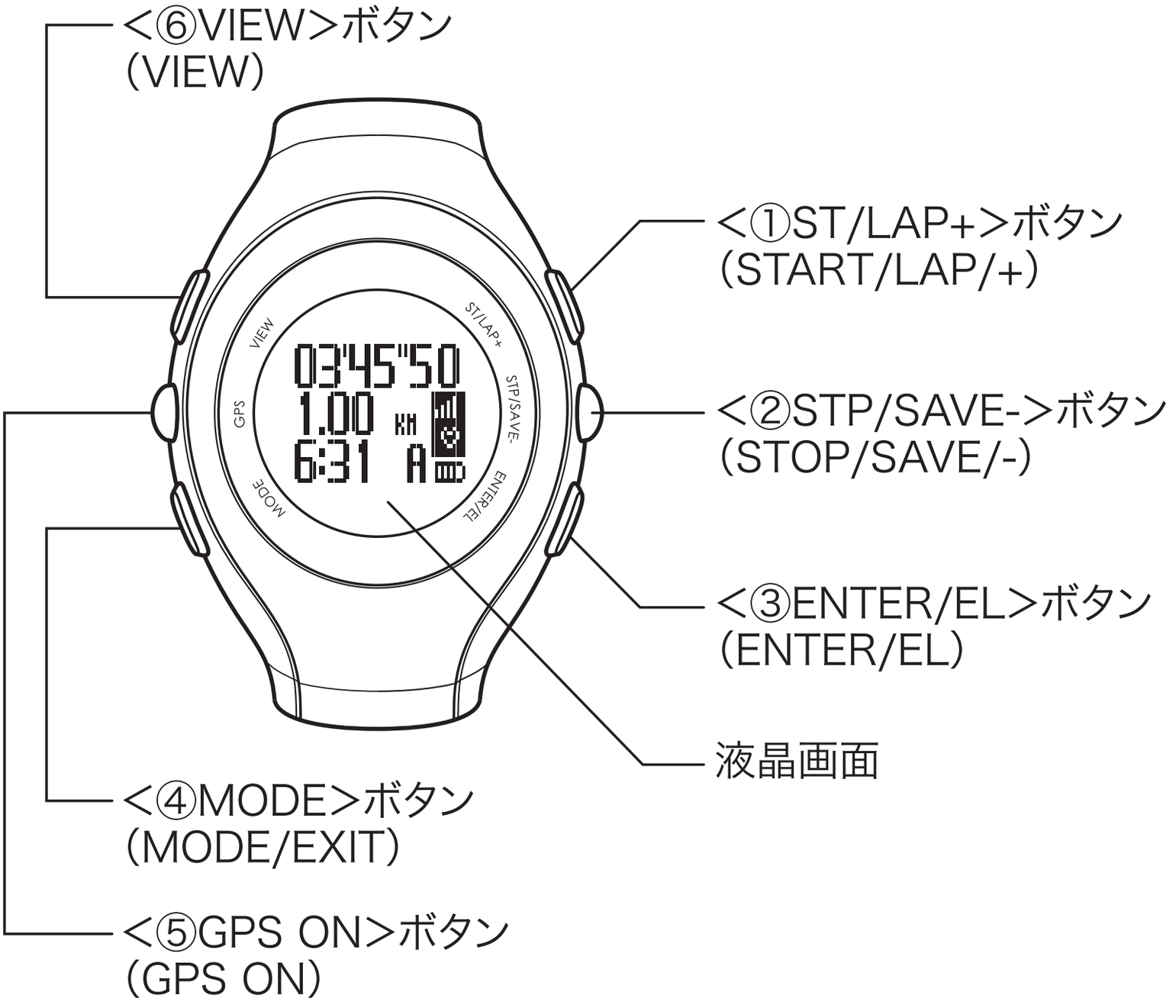
【画面の表示】
日本語 英語

センサーリンクモード
チェストベルトとの接続 …… 41 80

セッテイ(設定)モード
セッテイ(設定)モード …… 44 83
ゲンゴ(言語) …… 44 83
ユーザー …… 44 83
オートラップ …… 46 85
アラート …… 46 85
ジコクセッテイ …… 46 85
システム …… 47 86
セイヒン ID …… 47 86

GMT都市コード一覧表 …… 87
Enjoy ARES …… 90
製品仕様 …… 96
Edyサービス利用約款 …… 98
アフターサービス …… 101
保証書 …… 102

本体各部名称


<⑥VIEW>ボタン
(VIEW)
<①ST/LAP+>ボタン
(START/LAP/+)
<②STP/SAVE->ボタン
(STOP/SAVE/-)
<③ENTER/EL>ボタン
(ENTER/EL)
液晶画面
<④MODE>ボタン
(MODE/EXIT)
<⑤GPS ON>ボタン
(GPS ON)
VIEW
ST/LAP+
STP/SAVE-
ENTER/EL
MODE
GPS
03'45"50
1.00 KM
6:31

ご使用前の準備

操作時の各ボタンの機能

操作時の多くの場面で、各ボタンは以下のようにはたらきます。

<①ST/LAP+>ボタン：項目を移動（+）
<②STP/SAVE->ボタン：項目を移動（–）
<③ENTER/EL>ボタン：決定
<④MODE>ボタン：戻る

GPSの使用

GPS（Global Positioning System）は本機の主要な機能です。GPS機能のオン／オフを知っていただくことはとても重要です。GPSの起動には2つの方法があります。
ランニング／クロノモードで、GPSを使ったランニングを行う5分前にはGPSを起動しておくことをお奨めします。

ⓘ GPSを受信される際はランニングしながらや自転車で移動したままですと、受信する時間が遅れる事があります。一旦停止して、GPSを受信したのちスタートボタンを押してから走り出すようにして下さい。

（1）コールドスタート

本機を初めてご使用になる場合や、GPSの電池切れからの復帰直後などの場合は、(2)のウォームスタートより起動に時間がかかります。

＜⑤GPS ON＞ボタンを5～6秒押し続けると、“GPS OFF”の文字が表示されます。
その状態から再度＜⑤GPS ON＞ボタンを押すことでGPS機能が起動し、現在地の検索が始まります。
現在地検索が完了するとランニングモードへ移ります。

現在地検索中画面

（2）ウォームスタート

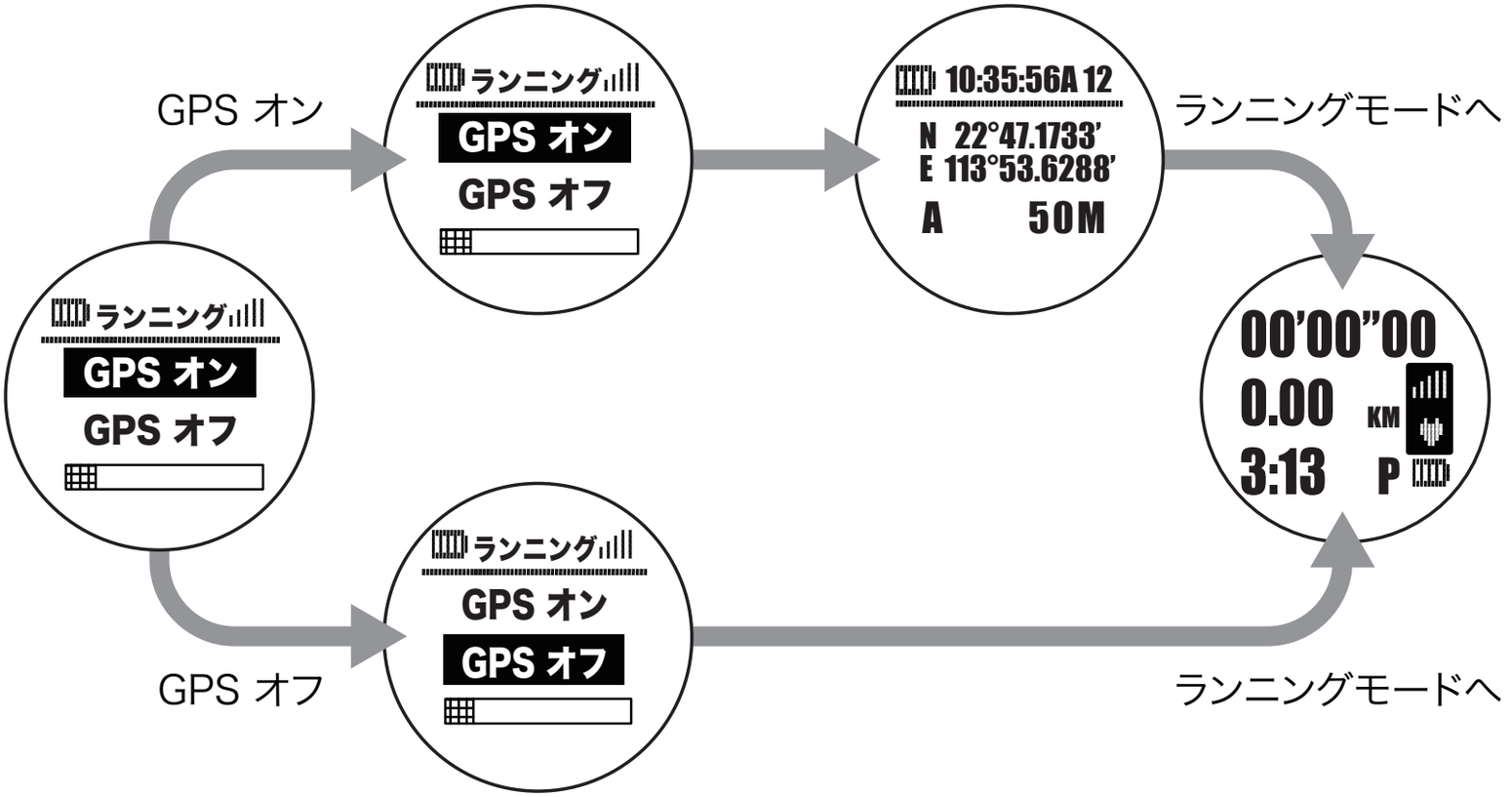
GPSモジュールが既に起動されている状態（前回使用時から継続動作している）からの始動をウォームスタートと呼び、コールドスタートより早く起動します。

バックグランドでGPSが起動している場合とそうでない場合があり、それぞれで起動に要する時間が異なります。

〈GPSが既に起動している場合〉

本機がどの状態にある場合でも、＜⑤GPS ON＞ボタンを押すとGPSが起動します。画面に“GPS オン”と“GPS オフ”の選択肢が表示されますので、＜①ST/LAP+＞ボタンと＜②STP/SAVE-＞ボタンを使いいずれかを選択し、＜③ENTER/EL＞ボタンで決定してください。
“GPS オン”を選択した場合は本機の現在地を検索したあとランニングモードに移ります。
“GPS オフ”を選択した場合は、そのままランニングモードに移ります。

ご使用前の準備



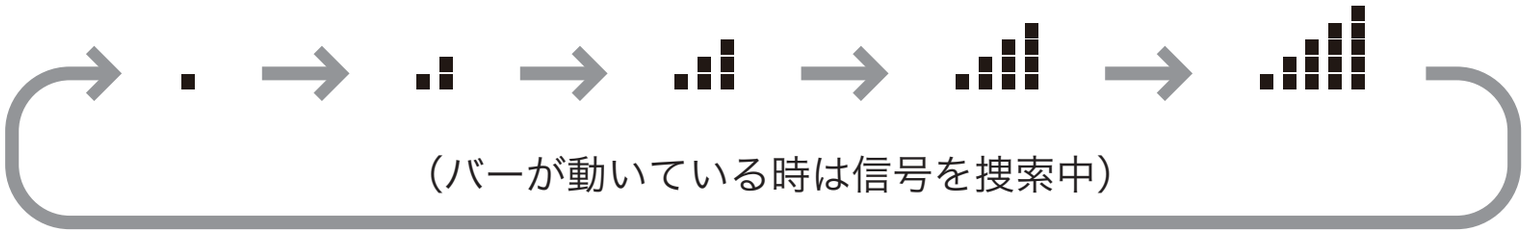
〈GPSが起動していない場合〉

上記と同様、どのモードからでも、<⑤GPS ON>ボタンを押すとGPSが起動します。GPSが起動していない場合は自動的に現在地の検索が始まり、衛星との接続が確立した後にランニングモードへ移ります。

現在地検索中画面

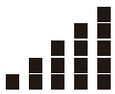
GPSの状態表示

本機がGPSの信号受信を開始した時、または信号を失った時に、「ピッ」と電子音が鳴ります。また画面には以下のように表示されます。



（バーが動いている時は信号を捜索中）

信号を安定して受信できている場合は右図のようにバーが固定して表示されます。



本製品は、GPSをオフの状態でのランニングデータは、時計内で確認することが出来ますがPC用ランニング管理ソフト「Enjoy ARES」に取り込むことは出来ませんので、ご注意下さい。

GPSは衛星より電波を受信して位置を特定しています。その特性上、ビル群に囲まれた場所などは電波が反射したりして正しく位置を特定できない場合があります。また、トンネル内などのしゃへい物がある場合などにおいても、GPS機能が作動しない、もしくは中断する場合があります。その場合は正確な距離が算出できず、走行軌跡を地図上で表示する際に正しく表示できない場合がございます。予めご了承ください。

ELバックライト

本機にはELバックライトが備わっており、<③ENTER/EL>ボタンを押すことでバックライトが約5秒間点灯し、夜間のトレーニングなどで便利にお使いいただけます。

また、“セッテイモード”のシステム→ナイトモードから

5SEC オン
とすることでどのボタンを押しても夜間（6:00pm-7:00am＊）はELが5秒間点灯します。

クロノラン　EL オン
とすることでクロノモードおよびランモードで（6:00pm-7:00am＊）ランニング中に常時ELを点灯することができます。

※バッテリーの消耗が激しくなりますので普段は”OFF”での使用をお奨めします。

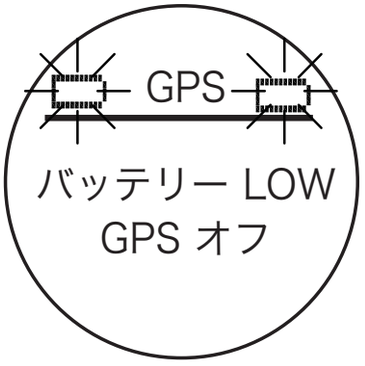
＊５ＳＥＣ オンとクロノラン ＥＬ オンの点灯時間は、標準で6:00pm-7:00amとなっていますが、設定により自由に変更することが可能です。

充電池について

本製品は充電式リチウムイオン電池を使用しており、通常の使用の場合、AR-2080シリーズで約8時間、AR-2120シリーズで約12時間連続使用できます。

⚠ 使用環境や状況、経年などにより変動します。

電池残量が低下してくると、画面に“バッテリー LOW　GPS オフ”の文字と充電の必要を示すアイコンが表示され、自動的にランニングモードに切り替わります。
その場合本機のGPSを動かすことができなくなり、充電を完了するまでGPSはご使用いただけません。



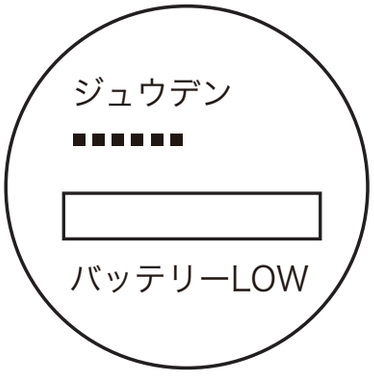
電池容量不足を示す画面

ⓘ “バッテリー LOW　GPS オフ”表示が出たあとも、時計機能は2週間程度ご使用いただけます。

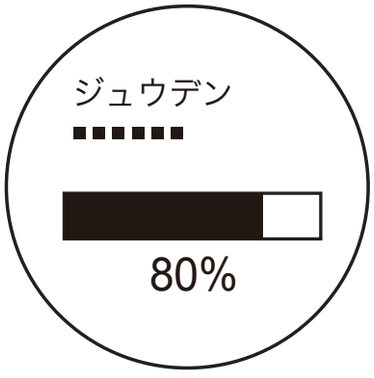
充電の方法

画面に電池残量が低下しているメッセージが表示されたら、付属のUSBクリップを使用し、本機を充電してください。
クリップと本機背面それぞれの金属端子がしっかりと接触していることを確認し、もう一方の端をパソコンのUSB端子あるいは付属のACアダプターに接続します。

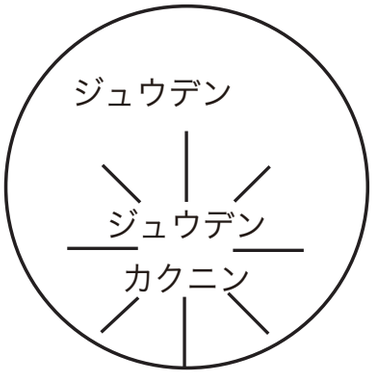
完全に充電されるまでにはAR-2080シリーズで約5時間、AR-2120シリーズで約5時間を要し、充電中は本製品を使用することはできず、ボタン操作も行えません。
充電中は下記のいずれかの画面が表示されます。



充電中（残量がわずか）



充電中（80%充電済）



充電異常

ご使用前の準備

⚠ “ジュウデン カクニン” の充電異常が表示された場合は、それぞれの端子がすべて接触しているか、または異物が端子間に挟まっていないかなどを確認してください。

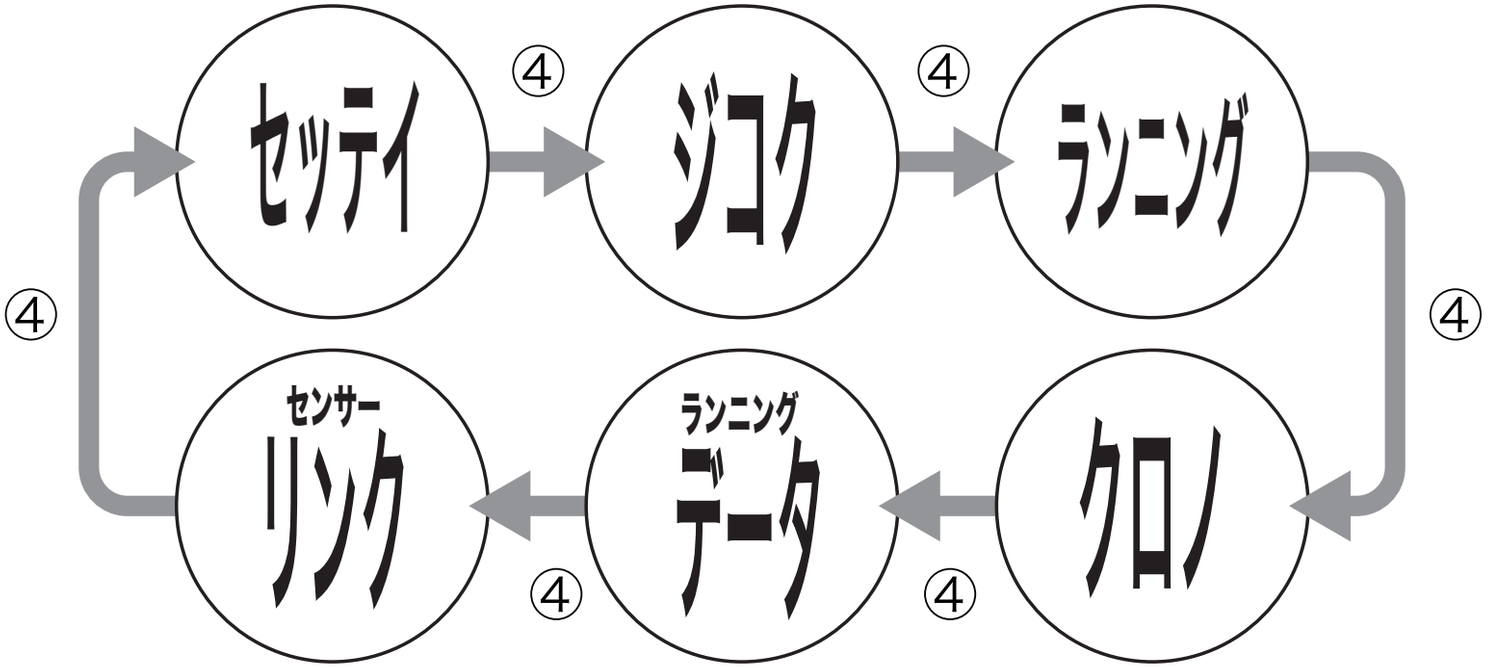
⚠ バッテリの特性上、充電量が80%と表示されていても、GPSが8時間×0.8（＝6時間24分）動作するという事ではありませんので、長い距離を走られる時は、あらかじめ余裕をもった充電をされる事をお勧めいたします。

充電が完了すると “ジュウデン カンリョウ” の文字が表示されます。
USBクリップを取り外すと自動的に通常の画面表示に戻ります。

⚠ 充電池を良い状態に保つために、本機を長期間使用されない場合も1～2ヵ月に一度は充電されることをお奨めします。

モードの切り替え

本製品には、ジコク（時計）、GPS、ランニング、クロノ、ランニングデータ、センサーリンク、セッテイ（設定）などのモードが搭載されています。<④MODE>ボタンを押してそれぞれのモードに切り替えます。



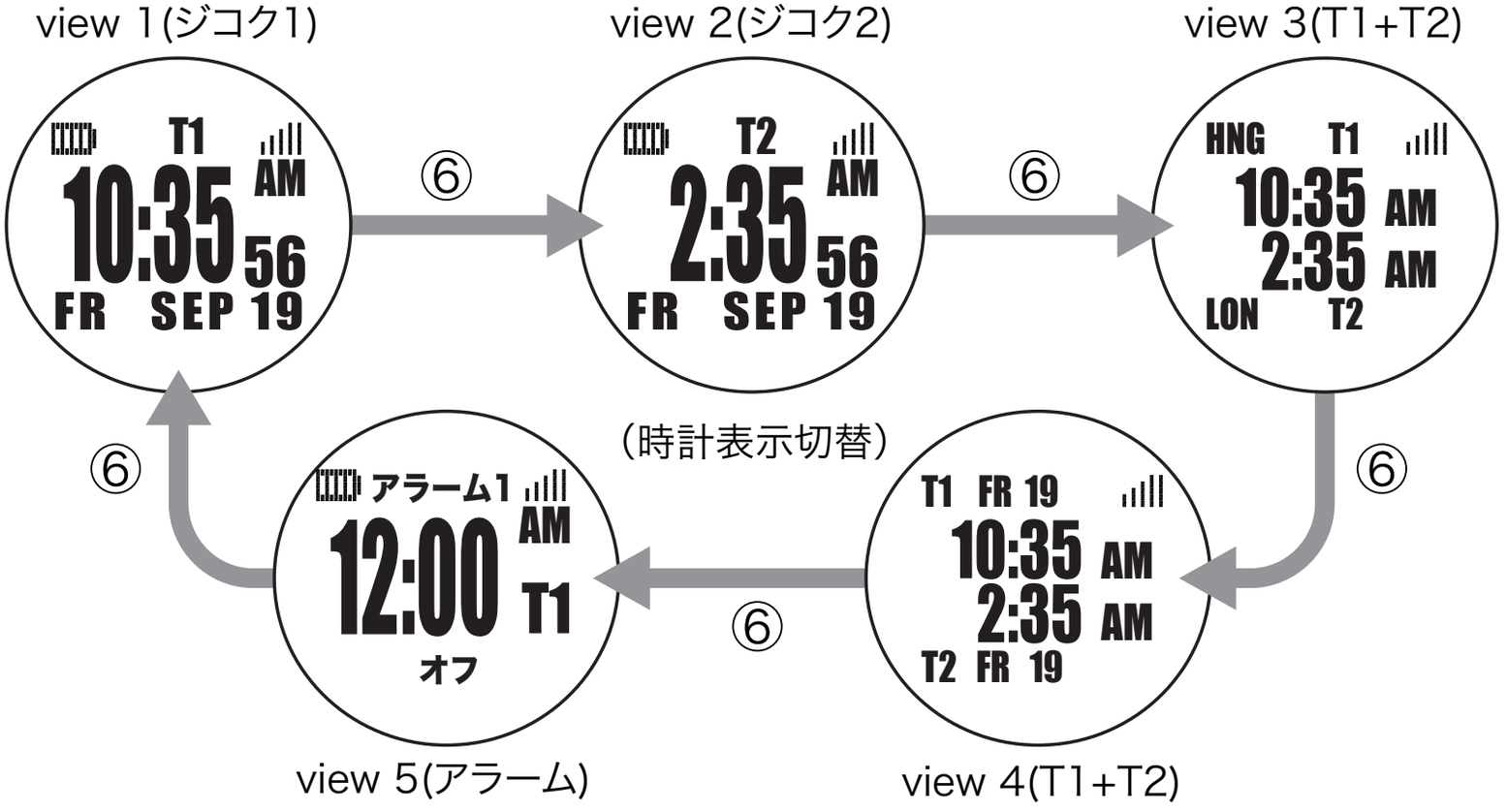
リセット操作

本機の動作に異常が見られた場合は、<①ST/LAP+>,<③ENTER/EL>,<④MODE>,<⑥VIEW>を同時に長押しすると、購入時の状態にリセットできます。

※リセットした場合でもランニングデータは残りますが、念のためパソコンにデータを移行してください。

ジコク(時計)モード

ジコクモードでは2つの時刻帯(2つの異なる都市の時間)と、5種類の時計表示が用意されています。<⑥VIEW>ボタンを押すことで、以下の順に切り替わります。

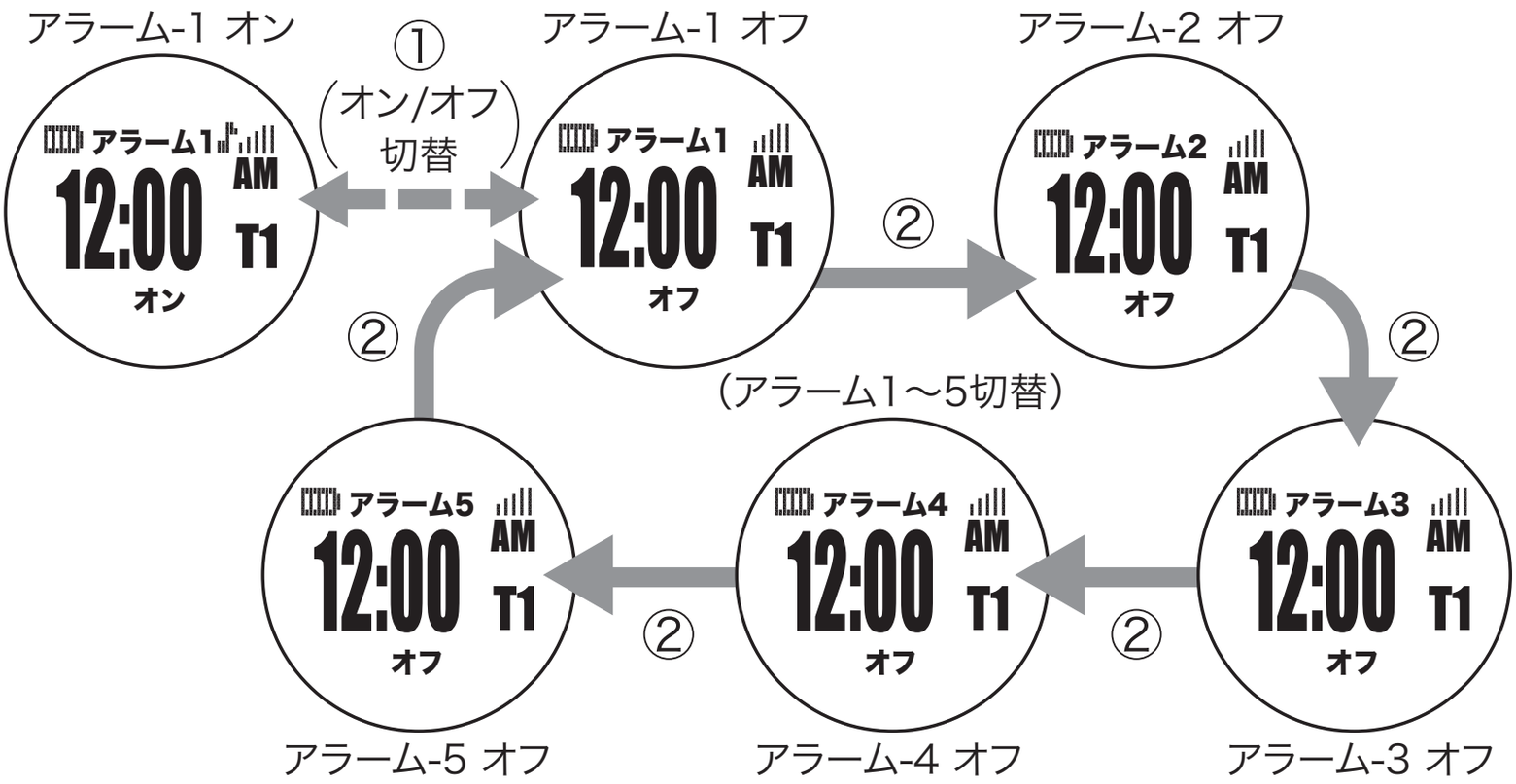


都市コードについて

本機では上記view3の表示において、都市コードを使用します。都市コードの設定には巻末(87～89ページ)の表をご参照ください。

アラーム機能

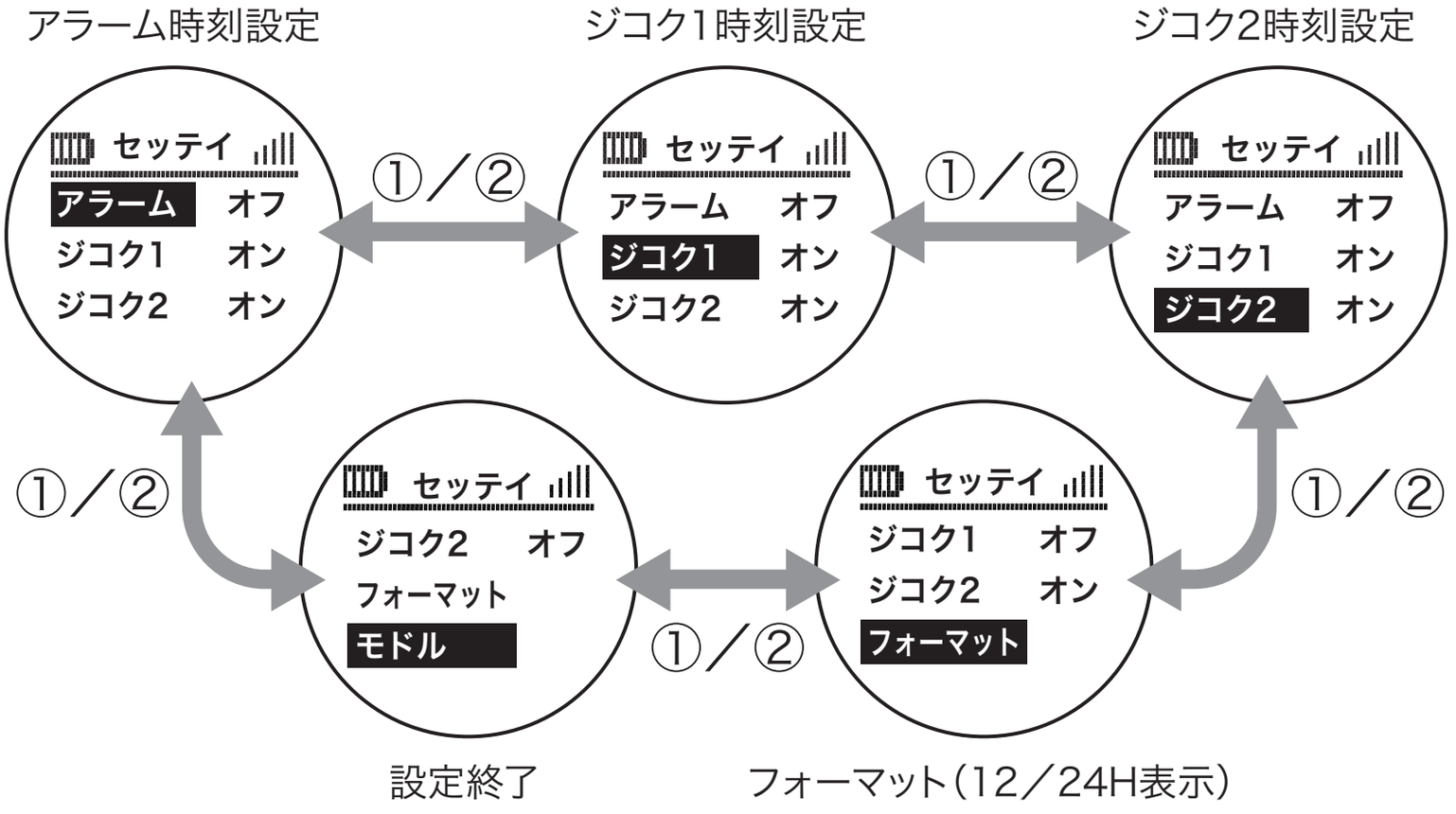
合計5つのアラーム時刻を登録できます。ジコクモードで<⑥VIEW>ボタンを数回押してアラーム表示にしたあと、<②STP/SAVE->ボタンで1～5のアラーム時刻を選択します（各アラーム時刻の設定は次項をご参照ください）。
各アラーム時刻は<①ST/LAP+>ボタンを押すことで入切を個別に設定できます（オン/オフの表示と♪マークを確認してください）。



アラームを止める場合は、①～⑥のボタンのうちどれかを押すことにより止めることができます。

ジコクモードの各設定

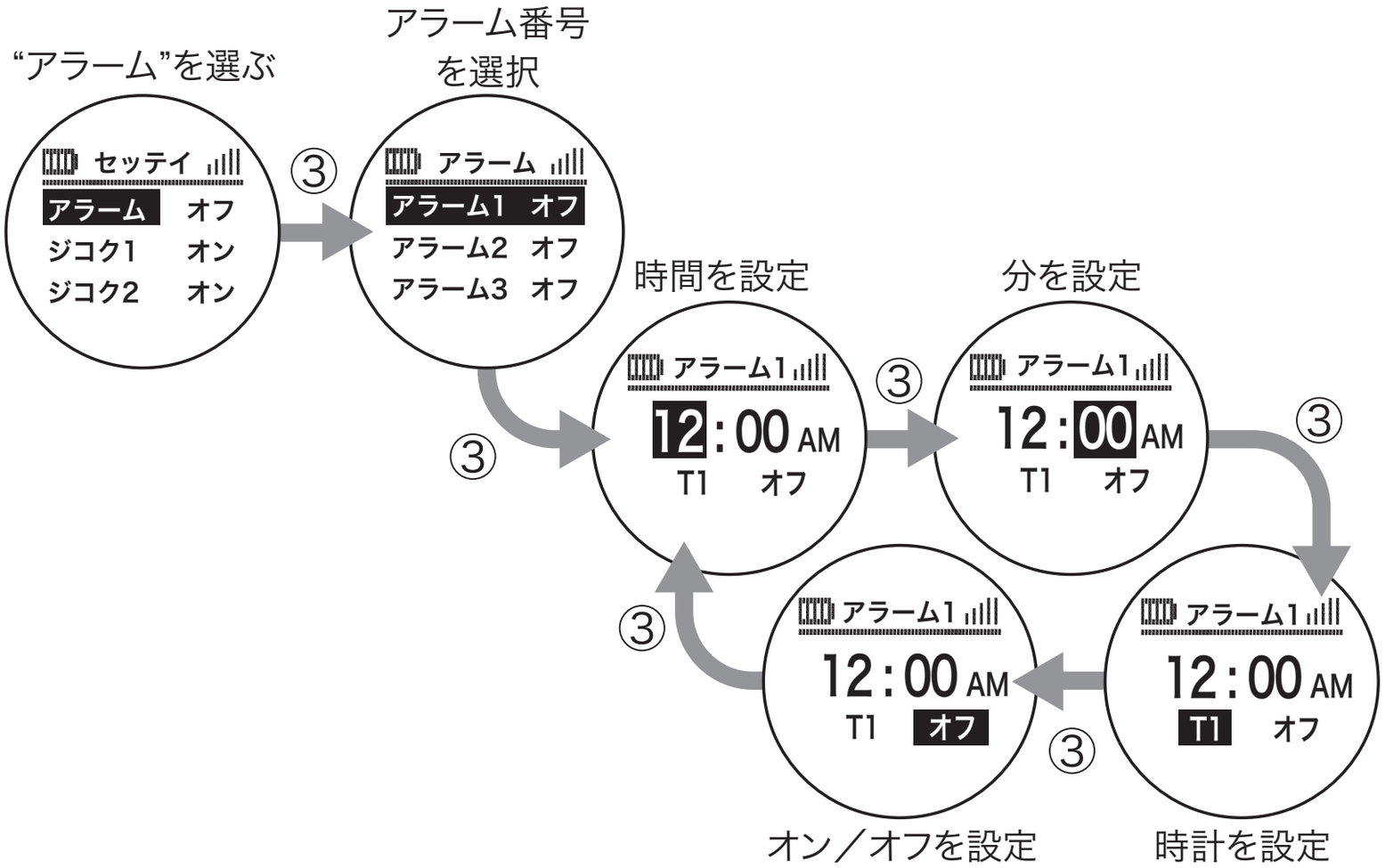
ジコクモードの画面が表示されている状態で<③ENTER/EL>ボタンを3秒以上押し、サブメニュー画面にアクセスします。



ジコク（時計）モード

アラームの設定

“アラーム”を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとアラーム設定画面に移動します。
設定画面では、アラーム番号（1～5）→時間→分→時計番号（T1またはT2）→オンオフの順に設定を進めます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで数値の設定をし、<③ENTER/EL>ボタンで次の項目に移ります。



ジコク（時計）モード

現在時刻（ジコク1およびジコク2）の設定

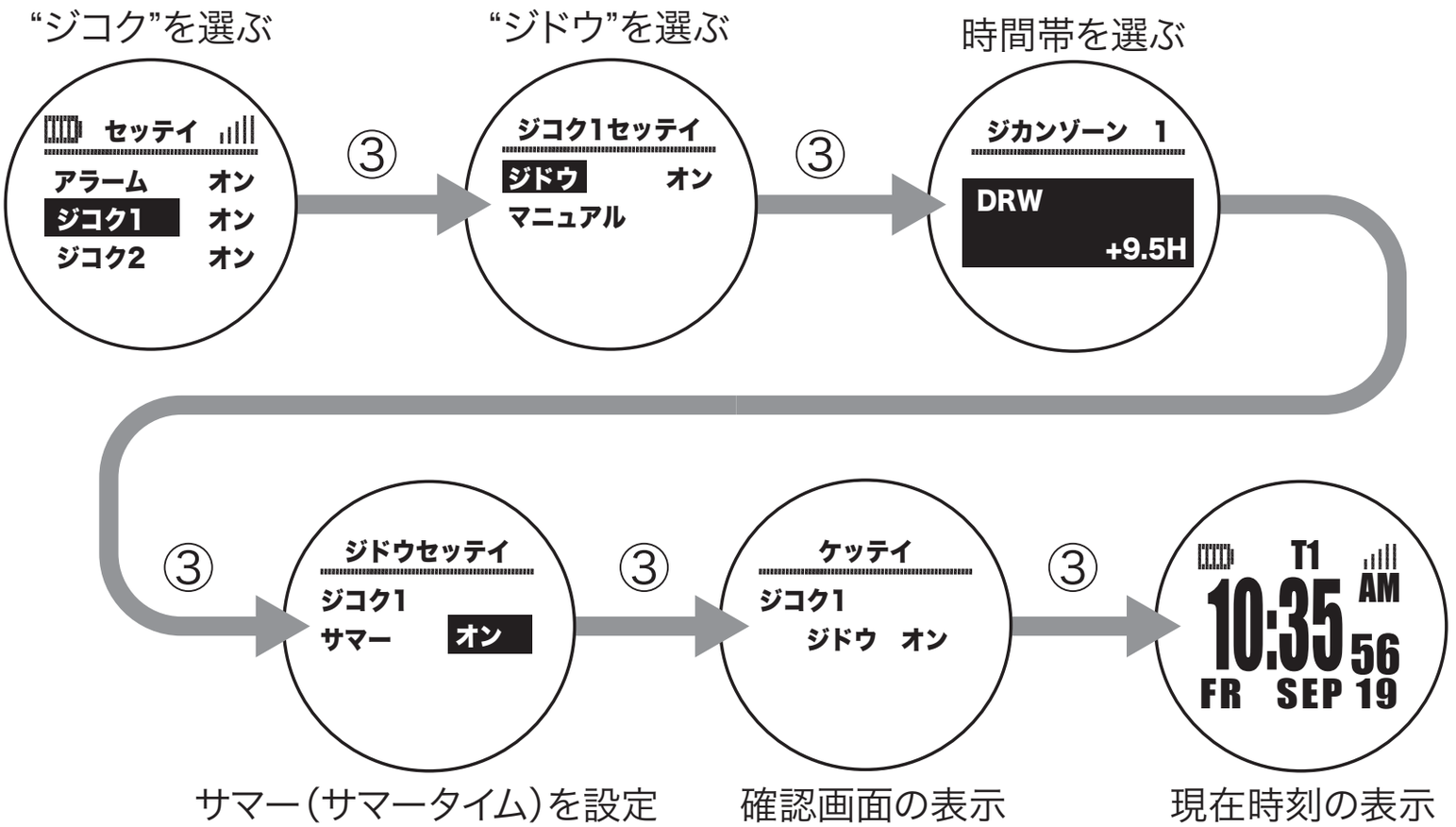
“ジコク1”（または“ジコク2”）を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとアラーム設定画面に移動します。

本機では“ジドウ”（自動設定）または“マニュアル”（手動設定）が選択できます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンでいずれかを選び、<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。
“ジドウ”を選択した場合は、本機は自動的に衛星から現在の時刻データを受信し設定します。

ジコク（時計）モード

〈ジドウを選択した場合〉

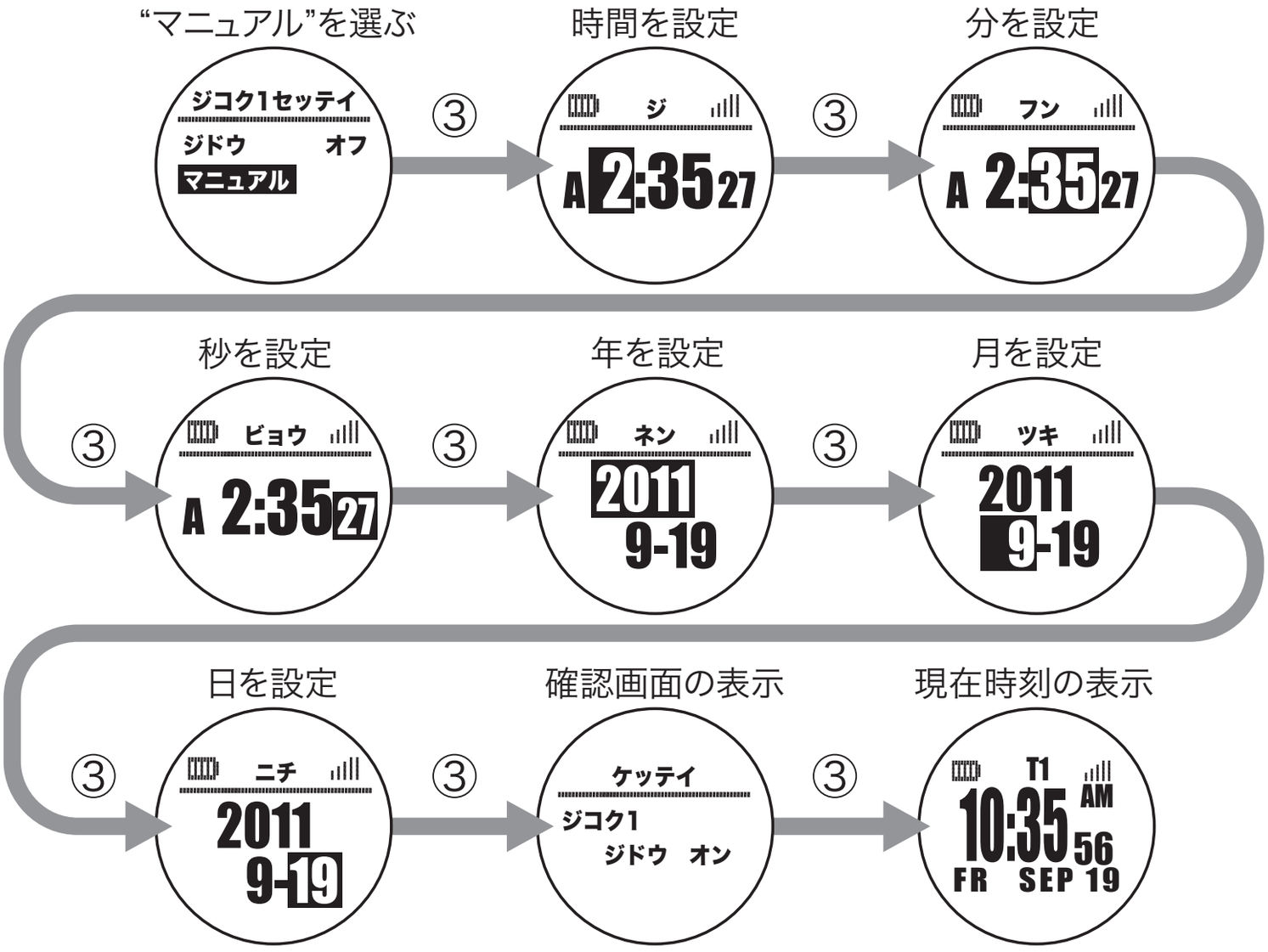
タイムゾーンの設定をします。巻末（87～89ページ）の都市コードを参照し、<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで時間帯を選択、<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。
続いて“サマー”（ サマータイム）を設定するか（“オン”または“オフ”）を選択します。
設定が完了すると現在時刻が表示されます。



ジコク(時計)モード

〈マニュアルを選択した場合〉

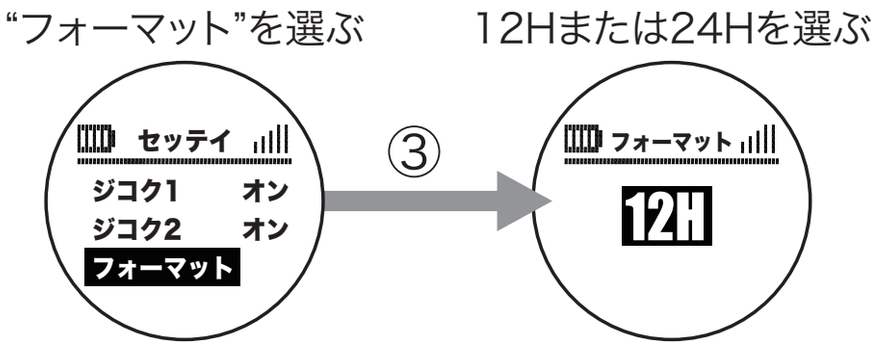
時間→分→秒→年→月→日の順に設定を進めます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで数値の設定をし、<③ENTER/EL>ボタンで次の項目に移ります。
設定が完了すると現在時刻が表示されます。



ジコク（時計）モード

フォーマット（12時間／24時間表示）の設定

時刻表示のフォーマット（12時間表示または24時間表示）を設定します。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンでいずれかを選択し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。



モドル（戻る）

ジコクモードの設定を終了し、現在時刻の表示に戻ります。

ランニング（走行）モード

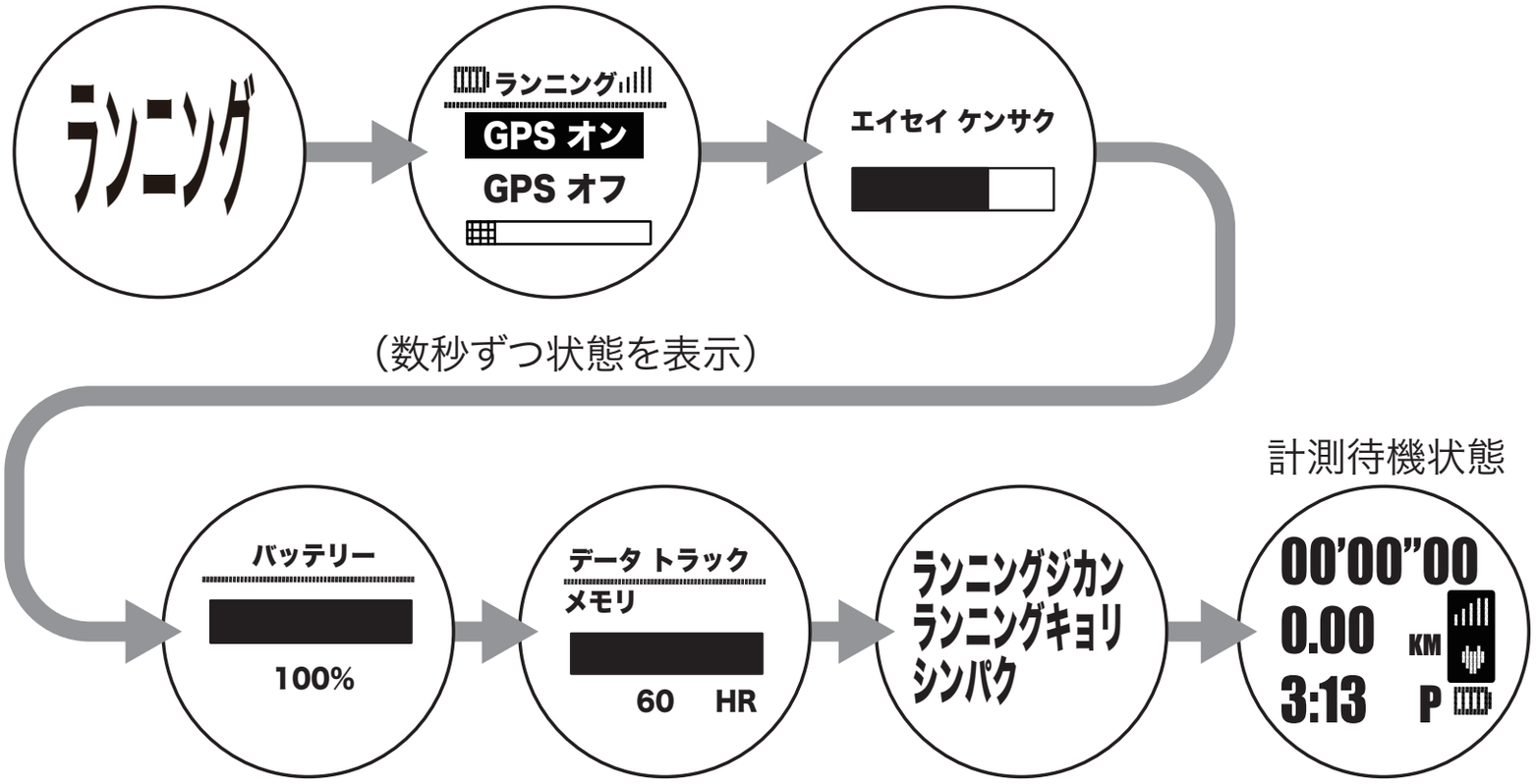
<④MODE>ボタンを数回押して“ランニング”モードを選択します。このモードではカロリー、ペース、スピードといった、ランニング時のエクササイズ管理を行います。また、“チェストベルト（心拍センサー）”も使用することで、より本格的な心拍管理が行えます。

ランニング（走行）モード

〈GPSを使用する場合〉

“ランニング”モードを選択後、以下の各状態が表示されます。

・GPS（GPSが既に起動中の場合は、GPS状態は表示されません）
・バッテリー
・メモリー容量（トラックメモリーの残量、最大60時間）



電池残量が少なすぎる場合は、GPS機能を使用することはできません。“バッテリー LOW　GPS オフ”が表示され、GPSは起動されません。

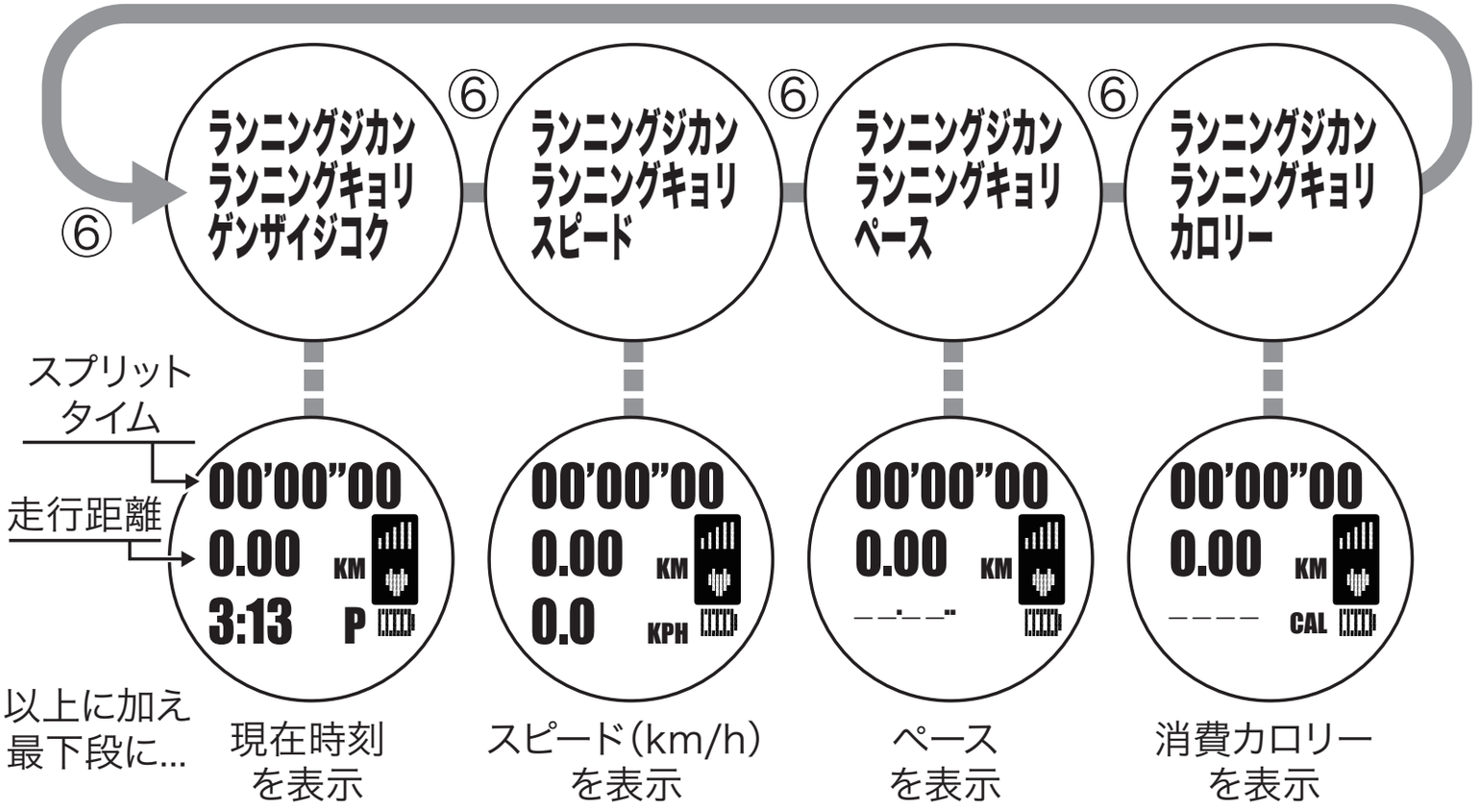
ランニング（走行）モード

〈GPSを使用しない場合〉

上記画面で“GPS オフ”を選択してください。

> ⚠ 屋内でのエクササイズなどGPSを使用しない場合は、距離やスピード、ペースなどの計測及びEnjoy ARESへのデータのダウンロードはできません。

<⑥VIEW>ボタンを押すことで表示モードを変更できます。

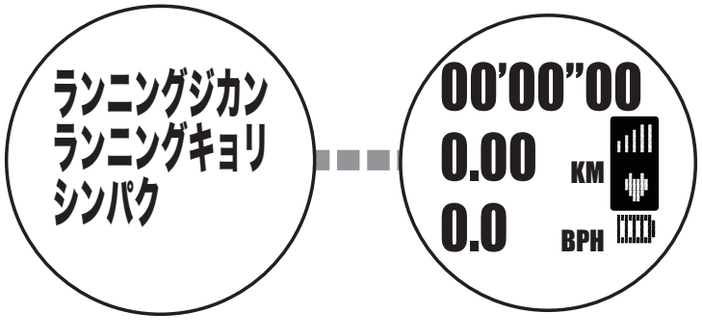


※ペースとスピードは周囲の環境により正しい数値を示さない場合があります。

ランニング（走行）モード

チェストベルトを使用する場合

チェストベルト接続設定（41～43ページ）後は毎回自動的にチェストベルトとの接続を試み、下記の画面（スプリット＋走行距離＋心拍数）から運動を開始します。<⑥VIEW>ボタンで表示モードを変更することができます。



ランニングモードの開始

<①ST/LAP+>ボタンを押すと計測を開始します。<①ST/LAP+>ボタンを押すごとにラップタイムを記録し、オートラップ（46ページ参照）をオンに設定している場合は、自動的にラップごとの時間が記録されます。

<②STP/SAVE->ボタンで計測を停止し、再度<②STP/SAVE->ボタンを押すとデータを保存します（メモリー容量が一杯の場合は、古いデータから削除され新しいデータが保存されます）。

ランニング（走行）モード

GPSデータが受信できない状況で計測を停止した場合、画面に“ストップ”もしくは“シツナイ テイシ”の文字が表示されます。

チェストベルトなしでランニングモードを使用する場合は、カロリー計算は「25km/h以下で走行」という条件で算出されます。

〈GPS信号が途絶えた場合〉

ランニングモードでの使用中にGPS信号が十分に受信できなくなった場合、画面に“GPS ロスト”の文字が表示され、再度受信するまで検索を続けます。

〈GPS信号が受信できない場所でランニングモードを使用する場合〉

ランニングモードでの使用中に<①ST/LAP+>ボタンを押すと「シツナイヨウ　イイエ/ハイ」の文字が表示されます。

“ハイ”を選んだ場合、GPSを使用しない計測／運動を行います。画面に「ストップもしくは、シツナイテイシ」、「スタートもしくはINDOORスタート」と表示されます。

“NO”を選んだ場合、GPS信号の検索を継続して行います。

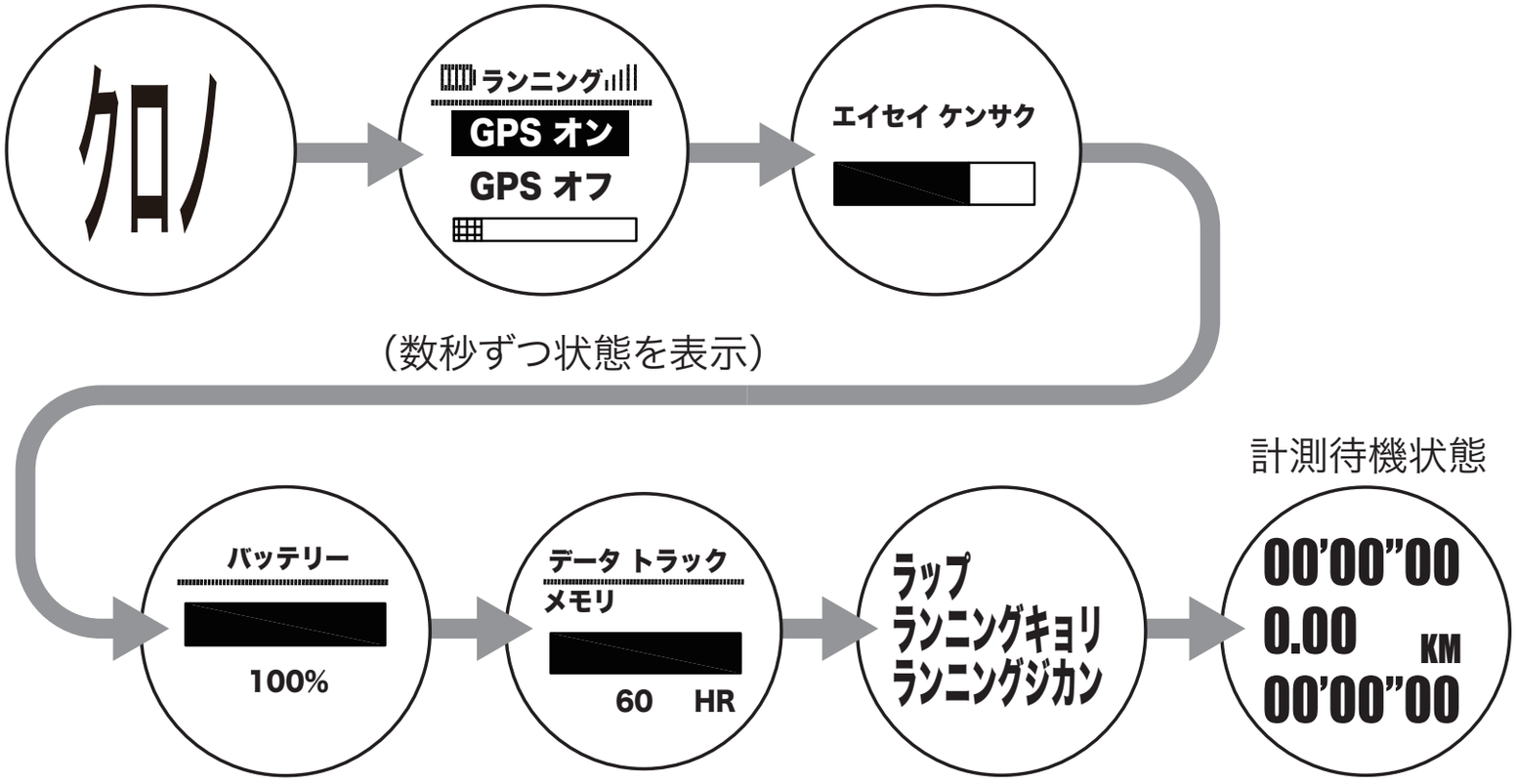
ランニング(走行)モード

ランニングモード 仕様

- 最大60時間もしくは最大50件の走行データを内蔵メモリーに保存可能。各データに300ラップ、最高1500ラップタイムを記録可能。
- 走行データがフルの場合は古いデータから上書きされます。
- 計測可能なスピードの範囲は0～199.9km/h(mph)
- 計測可能な距離：0～9,999.99km(Mile)
- 計測可能な心拍数の範囲：30～240BPM
- 計測可能な時間：00’00”00～99’59”59
- 計測可能なカロリー：0～99,999Kcal

クロノモード

<④MODE>ボタンを数回押し、クロノモードを選択します。このモードでは、ランニング時のラップとスプリットタイムを中心としたタイム計測が行えます。
モード選択後、GPS、バッテリー、メモリー容量の各状態を表示した後、計測開始の待機状態になります。



クロノモードの開始

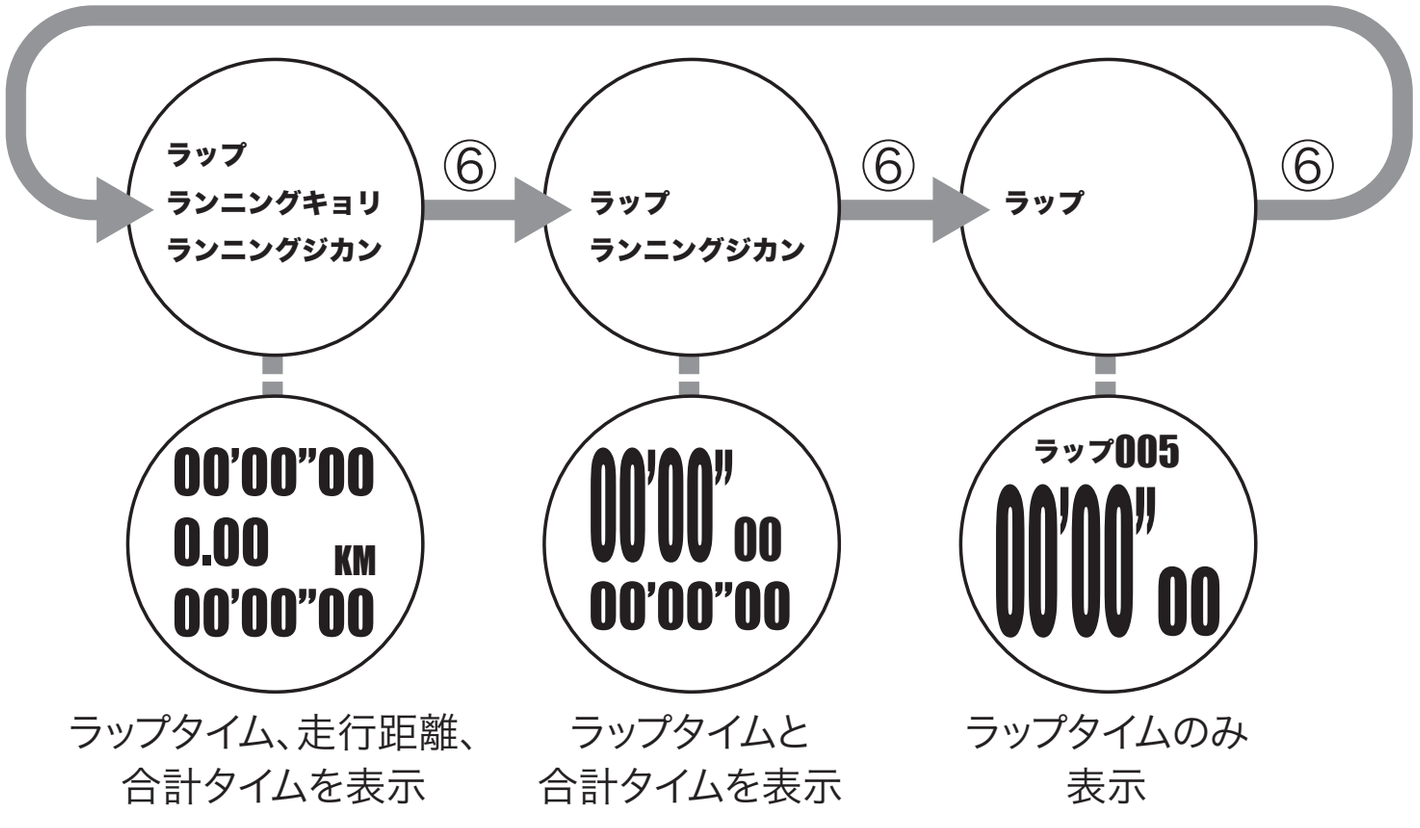
<①ST/LAP+>ボタンで計測を開始し、再度<①ST/LAP+>ボタンを押すごとにラップタイムを記録します。オートラップ（46ページ参照）をオンに設定している場合は、自動的にラップごとの時間が記録されます。ラップを記録するごとにラップタイムとスプリットタイムを10秒間固定表示します（計測は継続します）。

固定表示中の画面

<②STP/SAVE->ボタンを押すと計測を停止し、再度<②STP/SAVE->ボタンを押すとデータを保存します。

クロノモード

始めに<⑥VIEW>ボタンを押すことで表示モードを変更できます。



ラップタイム、走行距離、合計タイムを表示

ラップタイムと合計タイムを表示

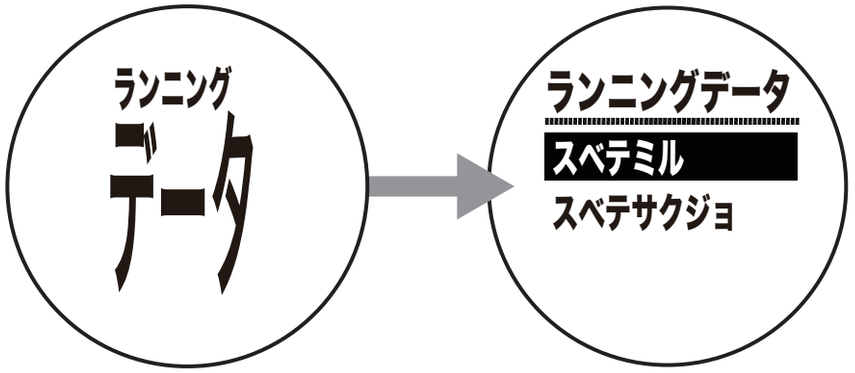
ラップタイムのみ表示

※59'59'99までは100分の1秒の表示をしますが、60分を越えた場合は秒単位の表示となります。

※9.99kmまでは10m単位で表示をしますが10kmを越えた場合は100m単位の表示となります。

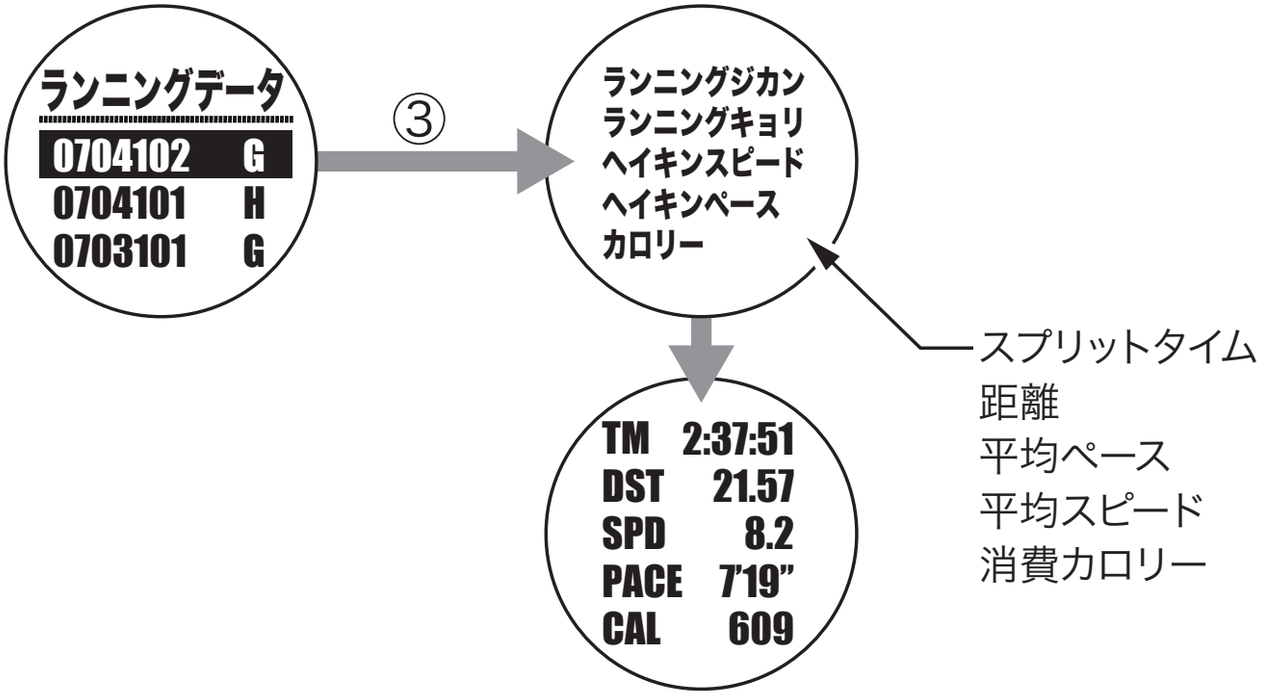
ランニングデータモード

<④MODE>ボタンを数回押し、ランニングデータモードを選択します。
このモードでは過去の走行データを参照することができます。
<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使い、“スベテミル”（全てのデータを見る）または“スベテサクジョ”（全てのデータを削除する）を選択し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。



“スベテミル”を選択した場合は、データのリストが新しいものから順に表示されます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使って画面をスクロールしながらデータを選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとそのデータの詳細を見ることができます。
<④MODE>ボタンを押すと前の画面に戻ります。

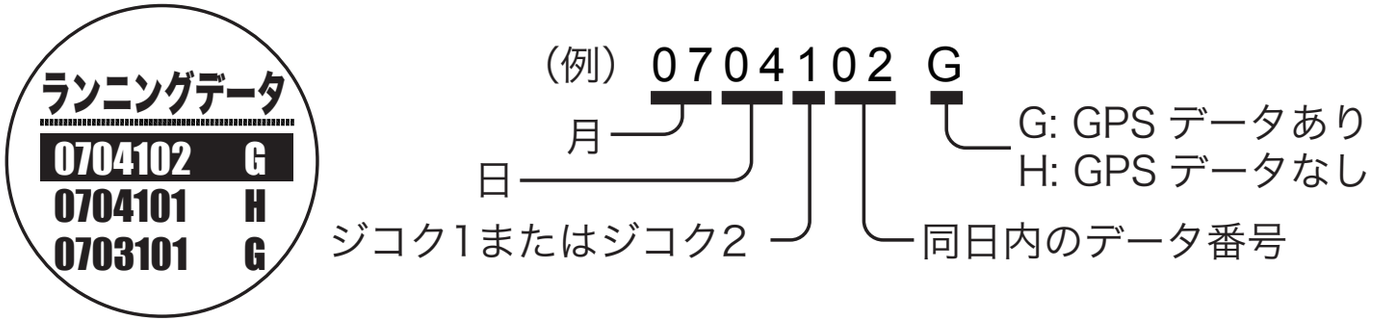
ランニングデータモード



※平均ペースと平均スピードは周囲の環境により正しい数値を示さない場合があります。

消費カロリーはチェストベルト（ハートレートモニター）装着時にはより正確に表示されますが、装着していない場合は、入力された体重と走行距離によって簡易的に計算されます。

各データのタイトルは、以下のようにご覧ください。

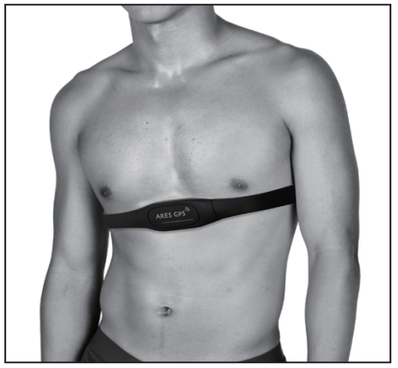


ランニングデータモードのサブメニュー

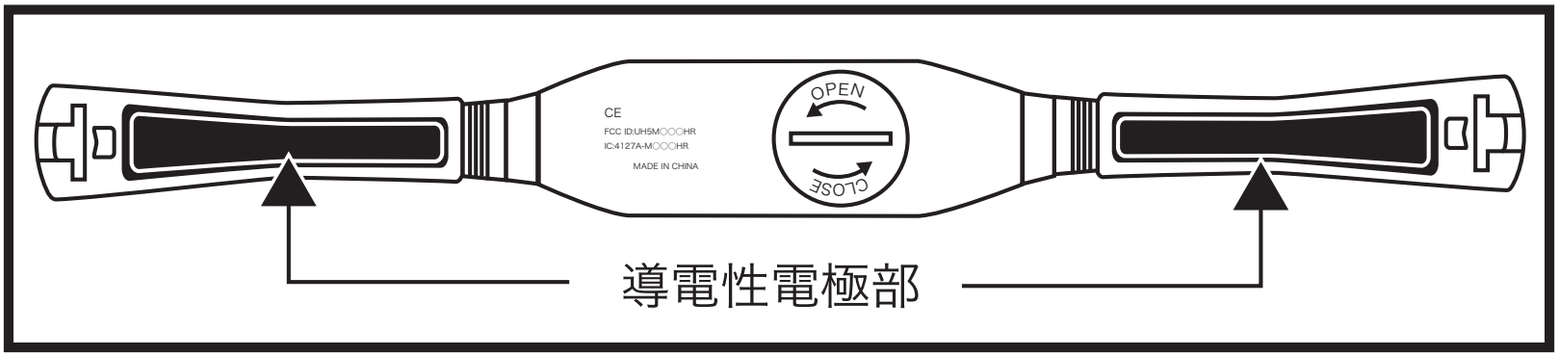
データの詳細表示中に、もう一度<③ENTER/EL>ボタンを押すとサブメニューが表示されます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで移動し、<③ENTER/EL>ボタンで選択します。
<④MODE>ボタンを押すと前の画面に戻ります。
「ミル」
各データの内容表示画面に戻ります。
「サクジョ」
データを消去します。データー覧が表示されますので、消去したいデータを選び、<③ENTER/EL>ボタンで消去します。
「モドル」
前の画面に戻ります。

センサーリンクモード

本機は心拍センサー付チェストベルト（AR-CB）と無線接続することで、ユーザーの健康状態に基づいた運動管理を行うことができます。
チェストベルトは右の写真のように心臓付近に取り付けてください。



チェストベルトとの接続



※チェストベルトの電池交換はご自分で行うことができますので、市販のボタン電池（CR-2032）をお買い求めください。

センサーリンクモード

<④MODE>ボタンを数回押し、“センサーリンク”を選択します。
はじめに、時計本体とチェストベルトとの認識作業を行います。心拍計本体の両側についているベルトの内側が電極になっていますので両手の指でそれぞれの電極を挟むように持ち、時計本体に近づけてください。ベルトの検索が終わると時計にチェストベルトのIDが表示されますので、“ハイ”を選択して<③ENTER/EL>ボタンで決定します。
複数のチェストベルトが存在する場合はここで選択できます。
2回目以降の使用では、前回接続したチェストベルトが表示されますので、IDを確認し、それで良ければ<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。

※本体がチェストベルトを認識しない時は、指に少量の水をつけてお試し下さい。

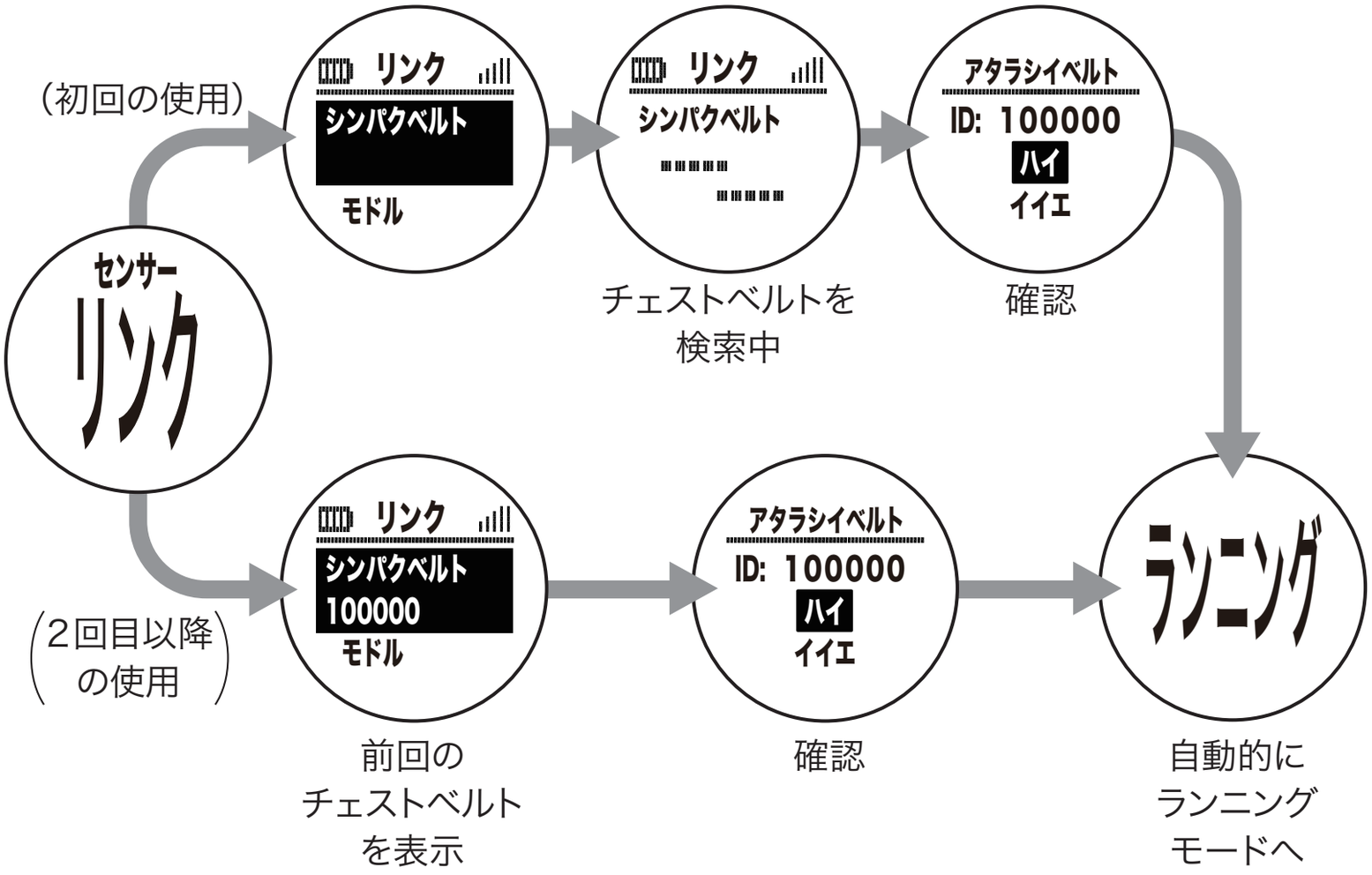
※ランニング時にはベルトを密着させてお使い下さい。正常に取り付けた場合でも体質や身につけているものなどの影響によって受信感度が変わる場合があります。受信しにくい場合は、電極部に水をつけるか、導電性テープやクリームなどをお試し下さい。

接続が確認されると自動的にランニングモードに移ります。

センサーリンクモード

心拍計の両側にある電極が水や導電性テープなどで、繋がってしまうとショートして使用不可になる場合がございます。

使用後、肌に合わない場合や、かぶれ、炎症などが発生した場合すぐに使用を中止してください。



セッテイ（設定）モード

セッテイモードでは以下の項目について設定できます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで設定を変更したい項目を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押します。<④MODE>ボタンを押すと設定をキャンセルし終了します。

ゲンゴ（使用言語の設定）

使用する言語を”ニホンゴ（日本語）”および”エイゴ（英語）”から選択する事ができます。

ユーザ（ユーザ情報のセッティング）

“ユーザ”を選択すると以下の情報を設定することができます。

<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで設定を変更したい項目を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押します。各項目内の設定値をS1／<②STP/SAVE->ボタンで変更し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。<④MODE>ボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

セッテイ（設定）モード

●「タンイ」（単位設定）
“KM/M/KG（キロメートル／メートル／キログラム）”表示を使うかあるいは“MI/FT/LBS（マイル／フィート／ポンド）”表示を使うかを選択します。

●「セイベツ」（性別設定）
“ダンセイ（男性）” か “ジョセイ（女性）” を選択します。

●「ネンレイ」（年齢設定）
使用者の年齢を入力します。

●「タイジュウ」（体重設定）
体重を入力します。

●「シンチョウ」（身長設定）
身長を入力します。

●「HR ゾーン」*（心拍ゾーン設定）
心拍数範囲を設定します。1～3の番号それぞれにお好みの心拍数範囲を登録しておけます。

ⓘ 年齢を入力するとあなたの条件にあった心拍ゾーンをゾーン1～ゾーン3から選べるようになります。各項目で数値をかえたり、ゾーンをかえたりする時は、ST/LAPがUP↑、STP/SAVEがDOWN↓の意味になりますので、決まった値になった時点でENTERボタンを押してください。

心拍数は
最大心拍数＝220 - 年齢
最小心拍数＝30　として、計算されます。

ゾーン1では
最大心拍数の60%～70%（低負荷）
ゾーン2では
最大心拍数の70%～80%（中負荷）
ゾーン3では
最大心拍数の80%～90%（高負荷）

が表示されます。最小心拍数、最大心拍数とも後から修正することも可能です。
最初の設定では無理のないようにゾーン1での設定から徐々にあなたに合った設定をしていくことをお奨めいたします。

●「ゾーンアラーム」*（心拍ゾーンアラーム）
“オン”に設定しておくと、心拍数が上記“HR ゾーン”で設定した数値から外れた場合に「ピッピッ」と電子音でお知らせします。（*チェストベルト使用時に機能します。）

セッテイ（設定）モード

オートラップ（オートラップのセッティング）

設定した距離を移動するごとに「ピッピッピッ」と電子音でお知らせします。同時にライトアップするので夜間の練習にも便利です。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで距離数を変更し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します（工場出荷時は“オン”で“1.0km”に設定されていますが、0.5km、2.0km、3.0km、4.0km、5.0kmでの設定も可能です）。
※オートラップアラーム音をオフにする場合は次項を参照してください。

アラート（アラートのセッティング）

“アラート”を選択し、設定を“オン”にしておくことで、GPSが信号を受信した際、または失った際に音でお知らせします。初期状態では“オン”に設定されています。オフにした場合オートラップアラームもオフになります。

ジコクセッテイ（時刻のセッティング）

“ジコクセッテイ”を選択すると現在時刻を調整できます。詳しくは本書21～28ページをご覧になり設定してください。

セッテイ（設定）モード

システム（システムのセッティング）

“システム”を選択すると、以下の設定を変更することができます。

●「コントラスト」
・画面設定のコントラストを設定します（30～90%）。

●「キートーン」
・操作音の入切を設定します。

●「ナイトモード」
・5SEC
どのボタンを押しても5秒間バックライトが点灯します（但し、点灯は6pm～7am＊の間だけです）。
・クロノ ラン EL
クロノモードおよびランニングモードで、計測中はバックライトの点灯を続けます（但し、点灯は6pm～7am＊の間だけです）。

※バッテリーの消耗が激しくなりますので普段は”OFF”での使用をお奨めします。
＊標準で6:00pm-7:00amとなっていますが、設定により自由に変更することが可能です。

セイヒン ID（製品IDの確認）

“セイヒンID”を選択すると、本機の現在のファームウェアバージョンを確認できます。

●セッテイモードを終了
“モドル”を選択するとセッテイモードを終了し、ジコクモードに戻ります。

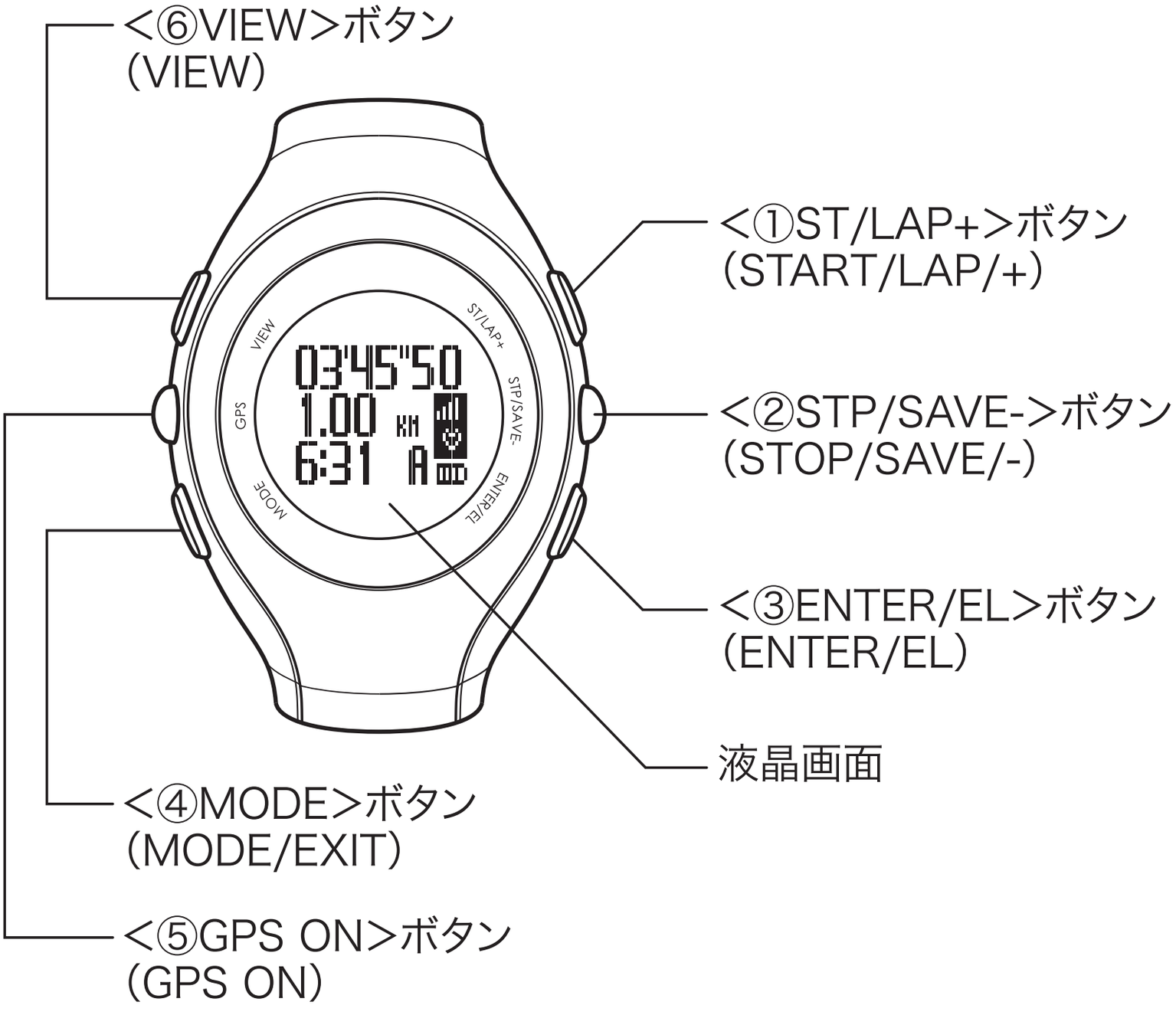
ARES GPS
Advanced Running Enhancement System

ARES GPS　英語表示

SETモードより <①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで”ゲンゴ”の設定を選択し、本体の表示を英語表記に切換えることができます。

※本体表示初期設定は日本語になっています。言語の切替はセッテイモードで行うことができます。詳しくは、44ページおよび83ページをご参照ください。

本体各部名称


<⑥VIEW>ボタン
(VIEW)
<①ST/LAP+>ボタン
(START/LAP/+)
<②STP/SAVE->ボタン
(STOP/SAVE/-)
<③ENTER/EL>ボタン
(ENTER/EL)
液晶画面
<④MODE>ボタン
(MODE/EXIT)
<⑤GPS ON>ボタン
(GPS ON)
VIEW
ST/LAP+
STP/SAVE-
ENTER/EL
MODE
GPS
03'45"50
1.00 KM
6:31

ご使用前の準備

操作時の各ボタンの機能

操作時の多くの場面で、各ボタンは以下のようにはたらきます。

<①ST/LAP+>ボタン：項目を移動（+）
<②STP/SAVE->ボタン：項目を移動（–）
<③ENTER/EL>ボタン：決定
<④MODE>ボタン：戻る

GPSの使用

GPS（Global Positioning System）は本機の主要な機能です。GPS機能のオン／オフを知っていただくことはとても重要です。GPSの起動には2つの方法があります。
RUN／CHRONOGRAPHモードで、GPSを使ったランニングを行う5分前にはGPSを起動しておくことをお奨めします。

（1）コールドスタート

本機を初めてご使用になる場合や、GPSの電池切れからの復帰直後などの場合は、(2)のウォームスタートより起動に時間がかかります。

＜⑤GPS ON＞ボタンを5～6秒押し続けると、“GPS OFF”の文字が表示されます。
その状態から再度＜⑤GPS ON＞ボタンを押すことでGPS機能が起動し、現在地の検索が始まります。
現在地検索が完了するとRUNモードへ移ります。

現在地検索中画面

（2）ウォームスタート

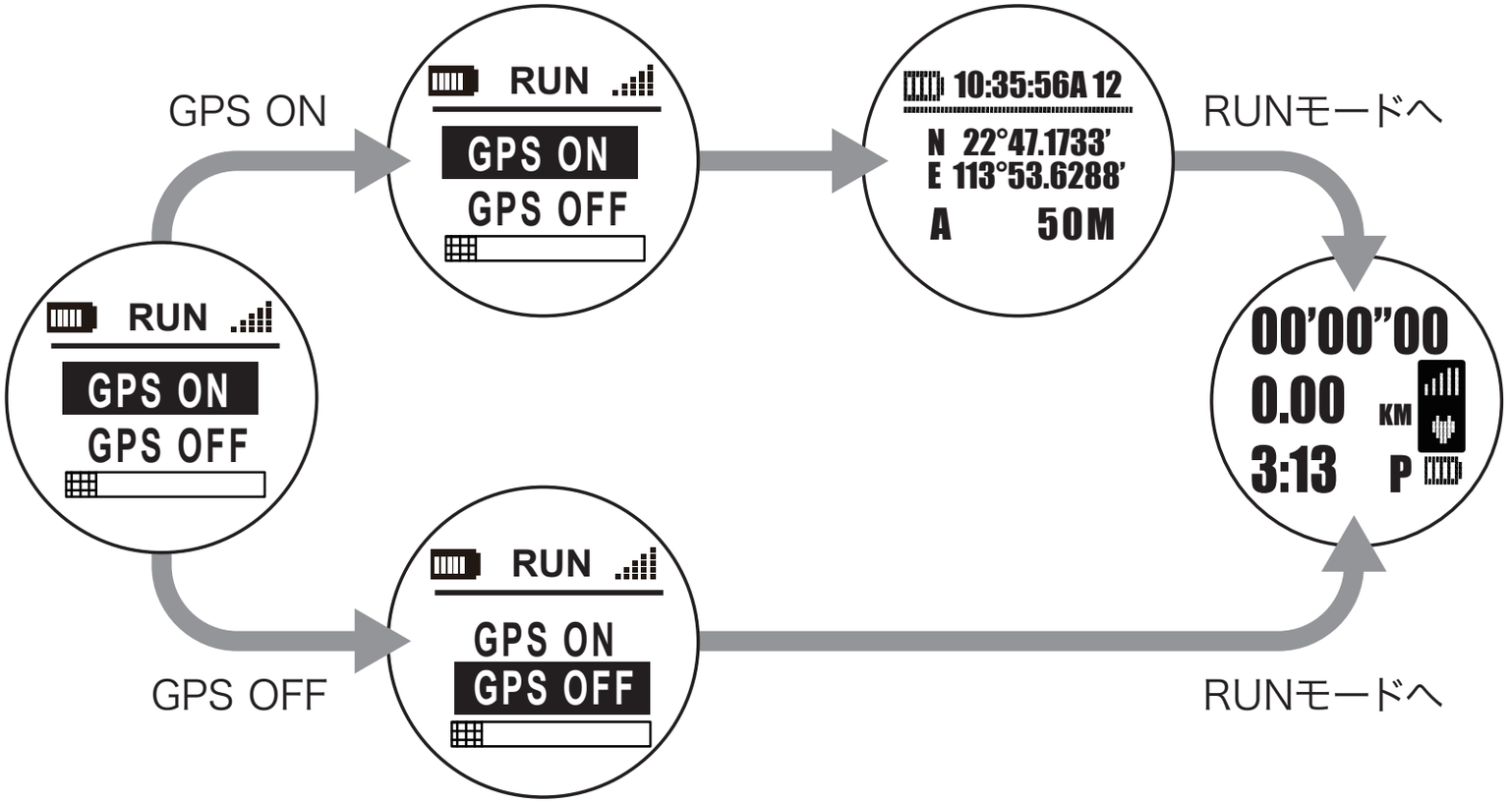
GPSモジュールが既に起動されている状態（前回使用時から継続動作している）からの始動をウォームスタートと呼び、コールドスタートより早く起動します。

バックグランドでGPSが起動している場合とそうでない場合があり、それぞれで起動に要する時間が異なります。

〈GPSが既に起動している場合〉

本機がどの状態にある場合でも、＜⑤GPS ON＞ボタンを押すとGPSが起動します。画面に“GPS ON”と“GPS OFF”の選択肢が表示されますので、＜①ST/LAP+＞ボタンと＜②STP/SAVE-＞ボタンを使いいずれかを選択し、＜③ENTER/EL＞ボタンで決定してください。
“GPS ON”を選択した場合は本機の現在地を検索したあとRUNモードに移ります。
“GPS OFF”を選択した場合は、そのままRUNモードに移ります。

ご使用前の準備



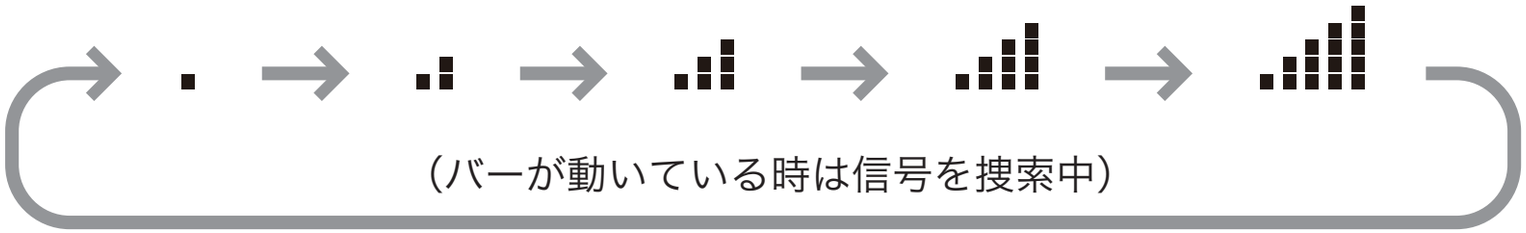
〈GPSが起動していない場合〉

上記と同様、どのモードからでも、<⑤GPS ON>ボタンを押すとGPSが起動します。GPSが起動していない場合は自動的に現在地の検索が始まり、衛星との接続が確立した後にRUNモードへ移ります。

現在地検索中画面

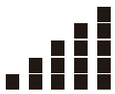
GPSの状態表示

本機がGPSの信号受信を開始した時、または信号を失った時に、「ピッ」と電子音が鳴ります。また画面には以下のように表示されます。



（バーが動いている時は信号を捜索中）

信号を安定して受信できている場合は右図のようにバーが固定して表示されます。



本製品は、GPS OFFの状態でのランニングデータは、時計内で確認することが出来ますがPC用ランニング管理ソフト「Enjoy ARES」に取り込むことは出来ませんので、ご注意下さい。

GPSは衛星より電波を受信して位置を特定しています。その特性上、ビル群に囲まれた場所などは電波が反射したりして正しく位置を特定できない場合があります。また、トンネル内などのしゃへい物がある場合などにおいても、GPS機能が作動しない、もしくは中断する場合があります。その場合は正確な距離が算出できず、走行軌跡を地図上で表示する際に正しく表示できない場合がございます。予めご了承ください。

ELバックライト

本機にはELバックライトが備わっており、<③ENTER/EL>ボタンを押すことでバックライトが約5秒間点灯し、夜間のトレーニングなどで便利にお使いいただけます。

また、“SETモード”のシステム→NIGHT（ナイトモード）から

5SEC ON

とすることでどのボタンを押しても夜間(6:00pm-7:00am*)はELが5秒間点灯します。

CHRO RUN EL

とすることでCHROモードおよびRUNモードで（6:00pm-7:00am*）ランニング中に常時ELを点灯することができます。

※バッテリーの消耗が激しくなりますので普段は”OFF”での使用をお奨めします。

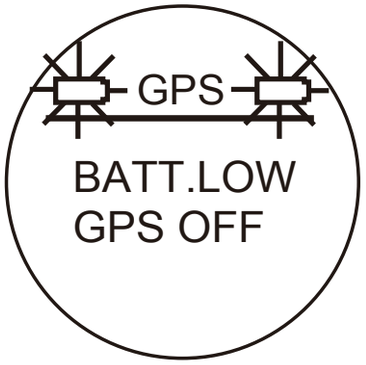
＊5SEC ONとCHRO RUN EL ONの点灯時間は、標準で6:00pm-7:00amとなっていますが、設定により自由に変更することが可能です。

充電池について

本製品は充電式リチウムイオン電池を使用しており、通常の使用の場合、AR-2080シリーズで約8時間、AR-2120シリーズで約12時間連続使用できます。

⚠ 使用環境や状況、経年などにより変動します。

電池残量が低下してくると、画面に“BATT. LOW　GPS OFF”の文字と充電の必要を示すアイコンが表示され、自動的にRUNモードに切り替わります。
その場合本機のGPSを動かすことができなくなり、充電を完了するまでGPSはご使用いただけません。



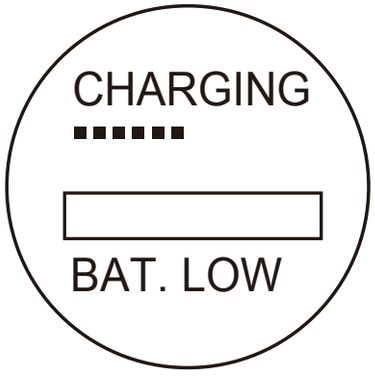
電池容量不足を示す画面

ⓘ “BATT. LOW　GPS OFF”表示が出たあとも、時計機能は2週間程度ご使用いただけます。

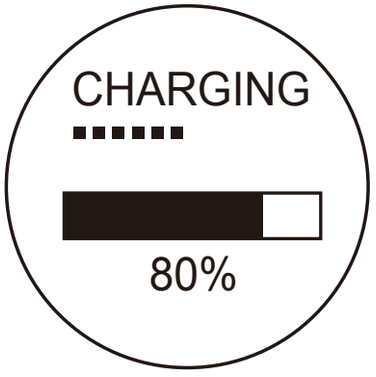
充電の方法

画面に電池残量が低下しているメッセージが表示されたら、付属のUSBクリップを使用し、本機を充電してください。
クリップと本機背面それぞれの金属端子がしっかりと接触していることを確認し、もう一方の端をパソコンのUSB端子あるいは付属のACアダプターに接続します。

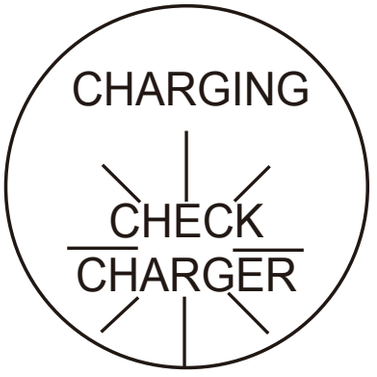
完全に充電されるまでにはAR-2080シリーズで約5時間、AR-2120シリーズで約5時間を要し、充電中は本製品を使用することはできず、ボタン操作も行えません。
充電中は下記のいずれかの画面が表示されます。



充電中（残量がわずか）



充電中（80%充電済）



充電異常

⚠ “CHECK CHARGER” の充電異常が表示された場合は、それぞれの端子がすべて接触しているか、または異物が端子間に挟まっていないかなどを確認してください。

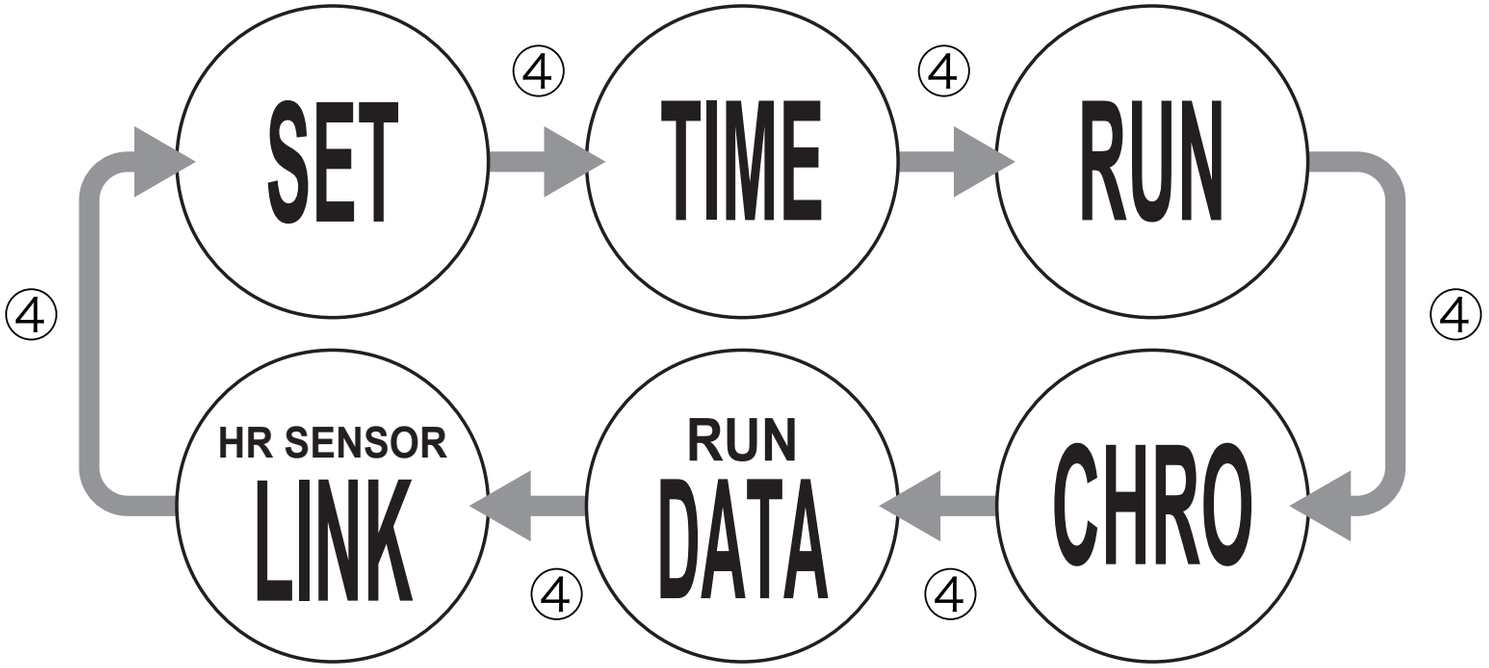
⚠ バッテリの特性上、充電量が80%と表示されていても、GPSが8時間×0.8（＝6時間24分）動作するという事ではありませんので、長い距離を走られる時は、あらかじめ余裕をもった充電をされる事をお勧めいたします。

充電が完了すると “CHARGING COMPLETE” の文字が表示されます。USBクリップを取り外すと自動的に通常の画面表示に戻ります。

⚠ 充電池を良い状態に保つために、本機を長期間使用されない場合も1～2ヵ月に一度は充電されることをお奨めします。

モードの切り替え

本製品には、時計、GPS、ランニング、クロノグラフ、データ、ハートレートリンク、設定などのモードが搭載されています。<④MODE>ボタンを押してそれぞれのモードに切り替えます。



リセット操作

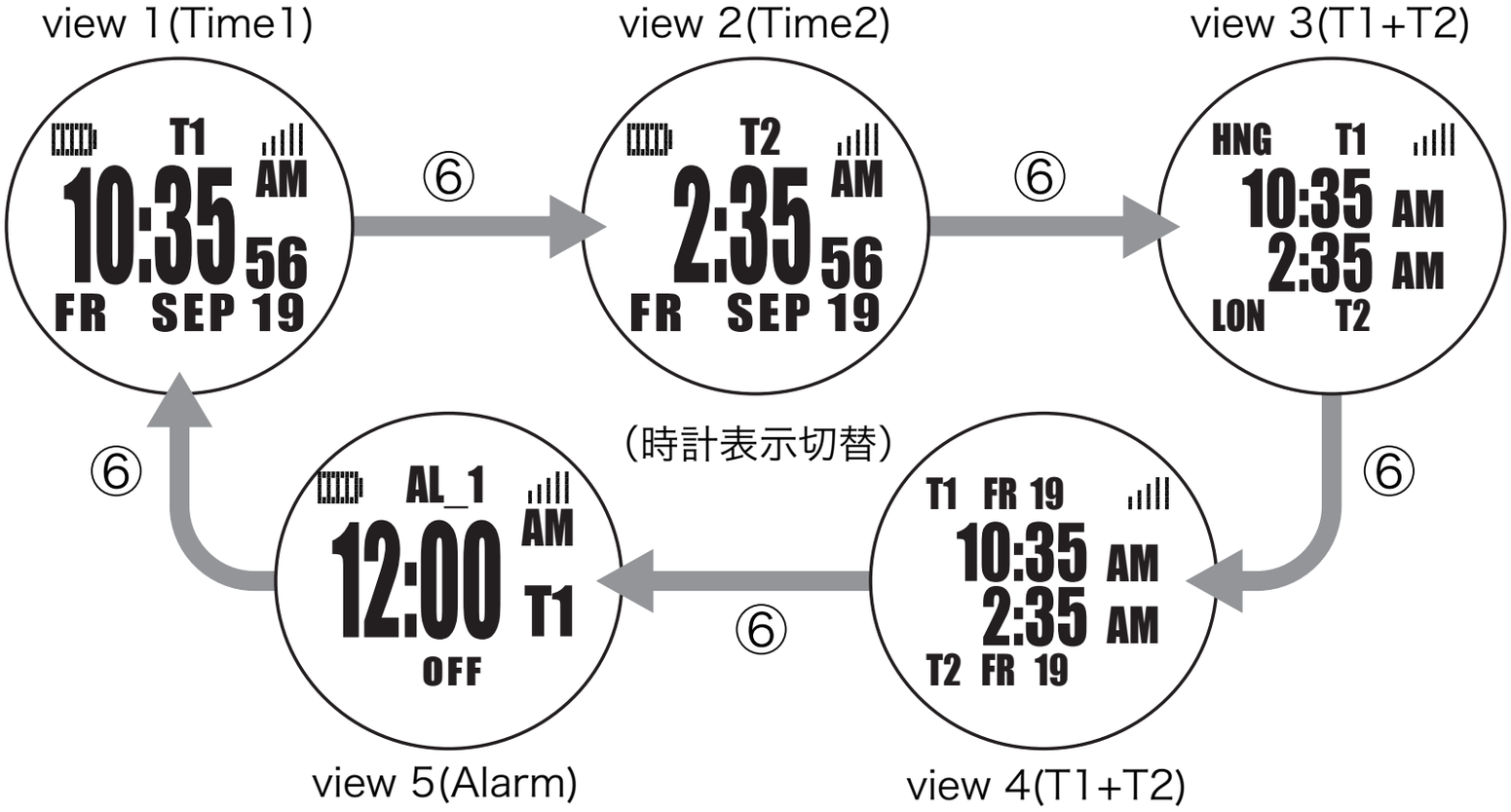
本機の動作に異常が見られた場合は、<①ST/LAP+>,<③ENTER/EL>,<④MODE>,<⑥VIEW>を同時に長押しすると、購入時の状態にリセットできます。

※リセットした場合でもランニングデータは残りますが、念のためパソコンにデータを移行してください。

TIME モード

（ジコクモード）

TIMEモードでは2つの時刻帯（2つの異なる都市の時間）と、5種類の時計表示が用意されています。<⑥VIEW>ボタンを押すことで、以下の順に切り替わります。

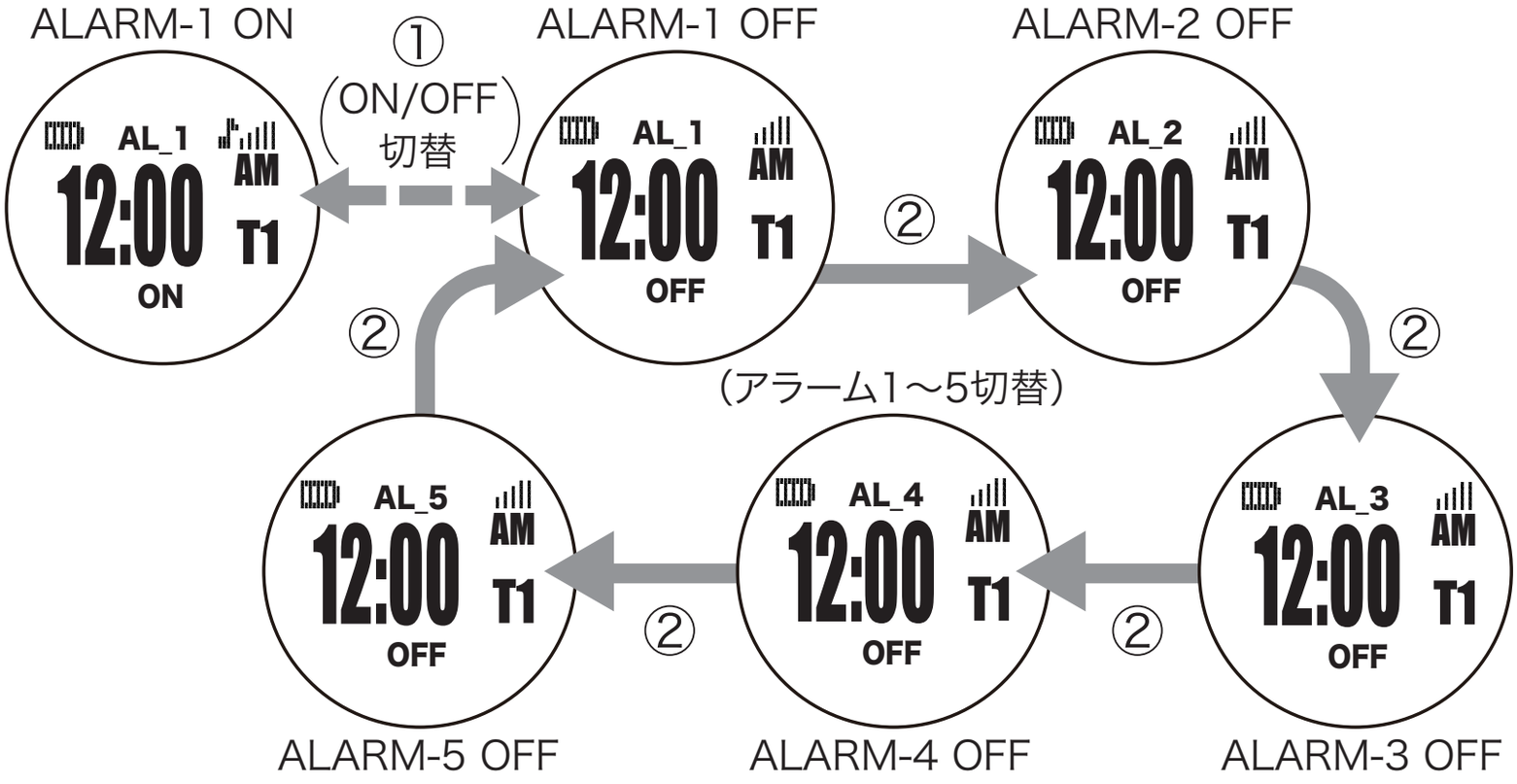


都市コードについて

本機では上記view3の表示において、都市コードを使用します。都市コードの設定には巻末（87～89ページ）の表をご参照ください。

アラーム機能

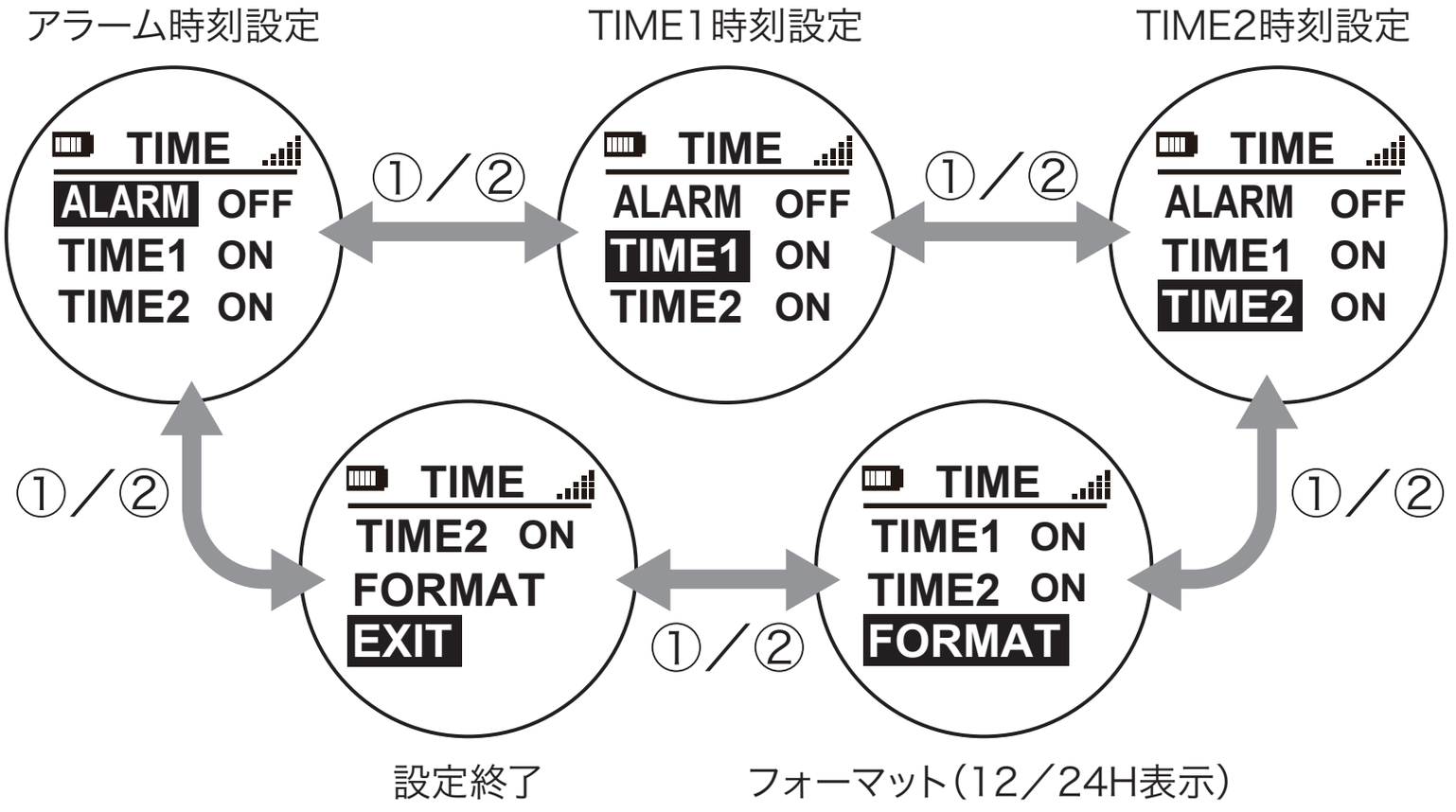
合計5つのアラーム時刻を登録できます。TIMEモードで<⑥VIEW>ボタンを数回押してアラーム表示にしたあと、<②STP/SAVE->ボタンで1～5のアラーム時刻を選択します（各アラーム時刻の設定は次項をご参照ください）。
各アラーム時刻は<①ST/LAP+>ボタンを押すことで入切を個別に設定できます（ON/OFFの表示と♪マークを確認してください）。



アラームを止める場合は、①～⑥のボタンのうちどれかを押すことにより止めることができます。

TIMEモードの各設定

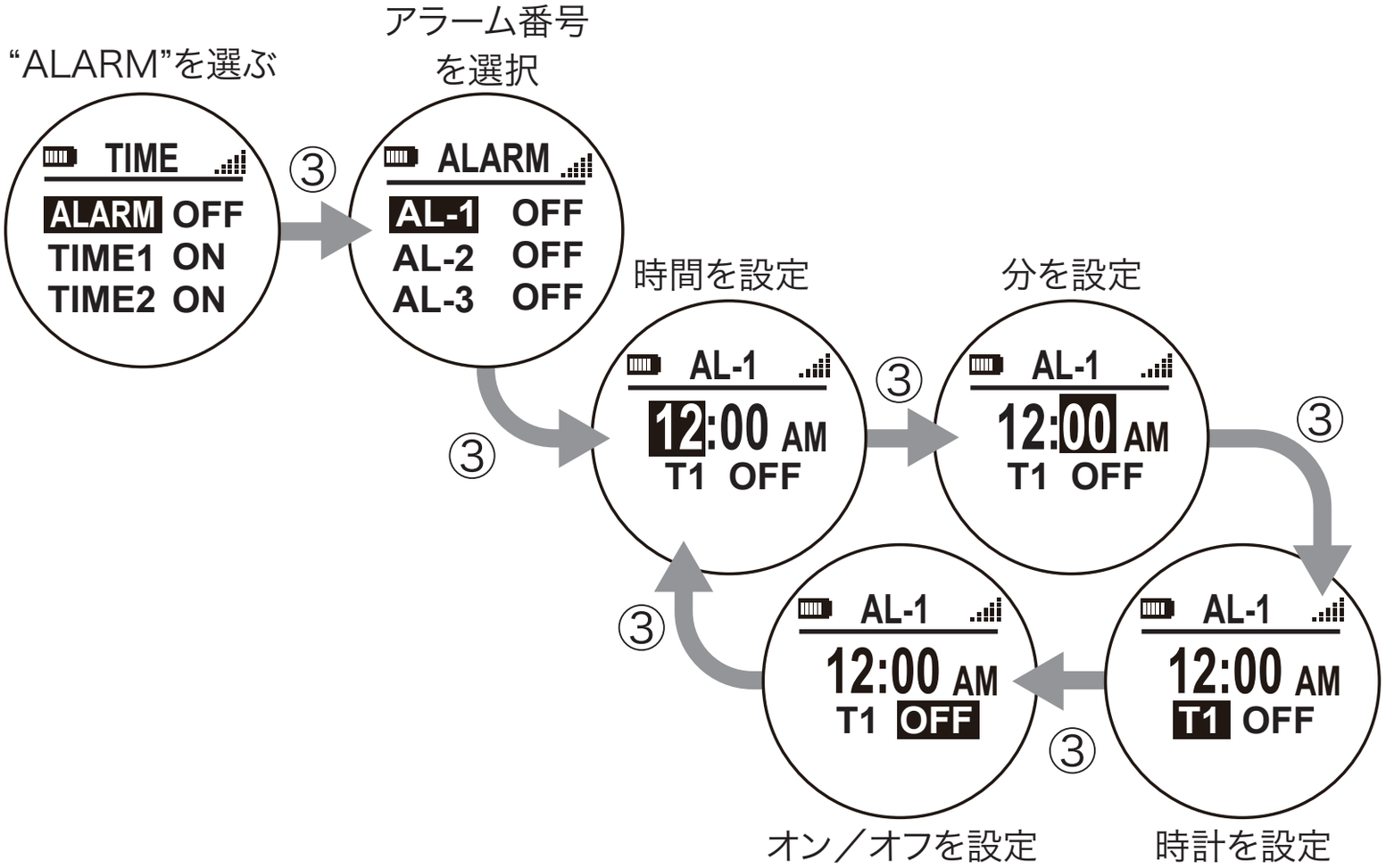
TIMEモードの画面が表示されている状態で<③ENTER/EL>ボタンを3秒以上押し、サブメニュー画面にアクセスします。



TIMEモード

アラームの設定

“ALARM”を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとアラーム設定画面に移動します。
設定画面では、アラーム番号（1～5）→時間→分→時計番号（T1またはT2）→オンオフの順に設定を進めます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで数値の設定をし、<③ENTER/EL>ボタンで次の項目に移ります。



TIMEモード

現在時刻（TIME1およびTIME2）の設定

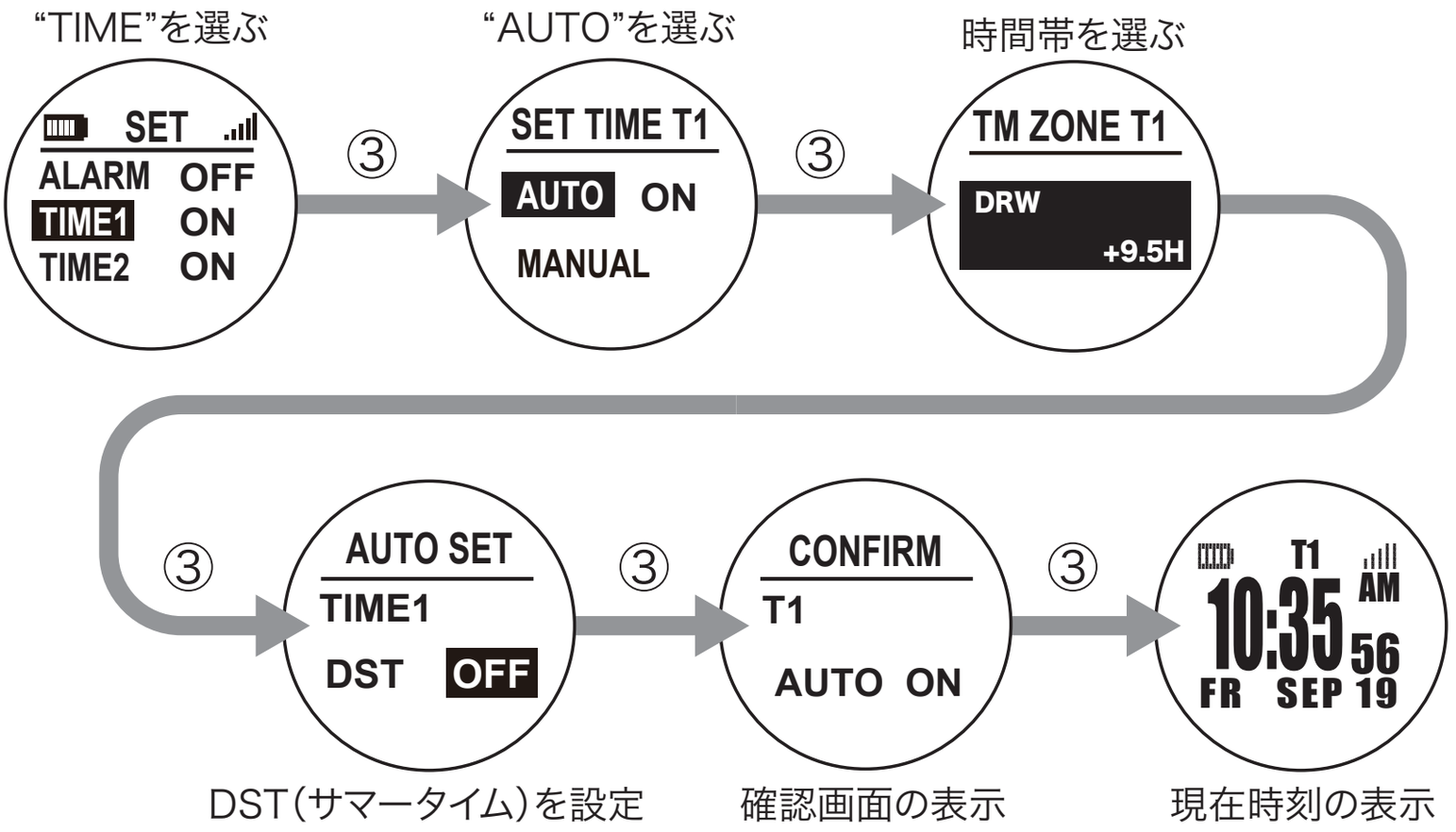
“TIME1”（または“TIME2”）を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとアラーム設定画面に移動します。

本機では“AUTO”（自動設定）または“MANUAL”（手動設定）が選択できます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンでいずれかを選び、<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。
“AUTO”を選択した場合は、本機は自動的に衛星から現在の時刻データを受信し設定します。

TIMEモード

〈AUTOを選択した場合〉

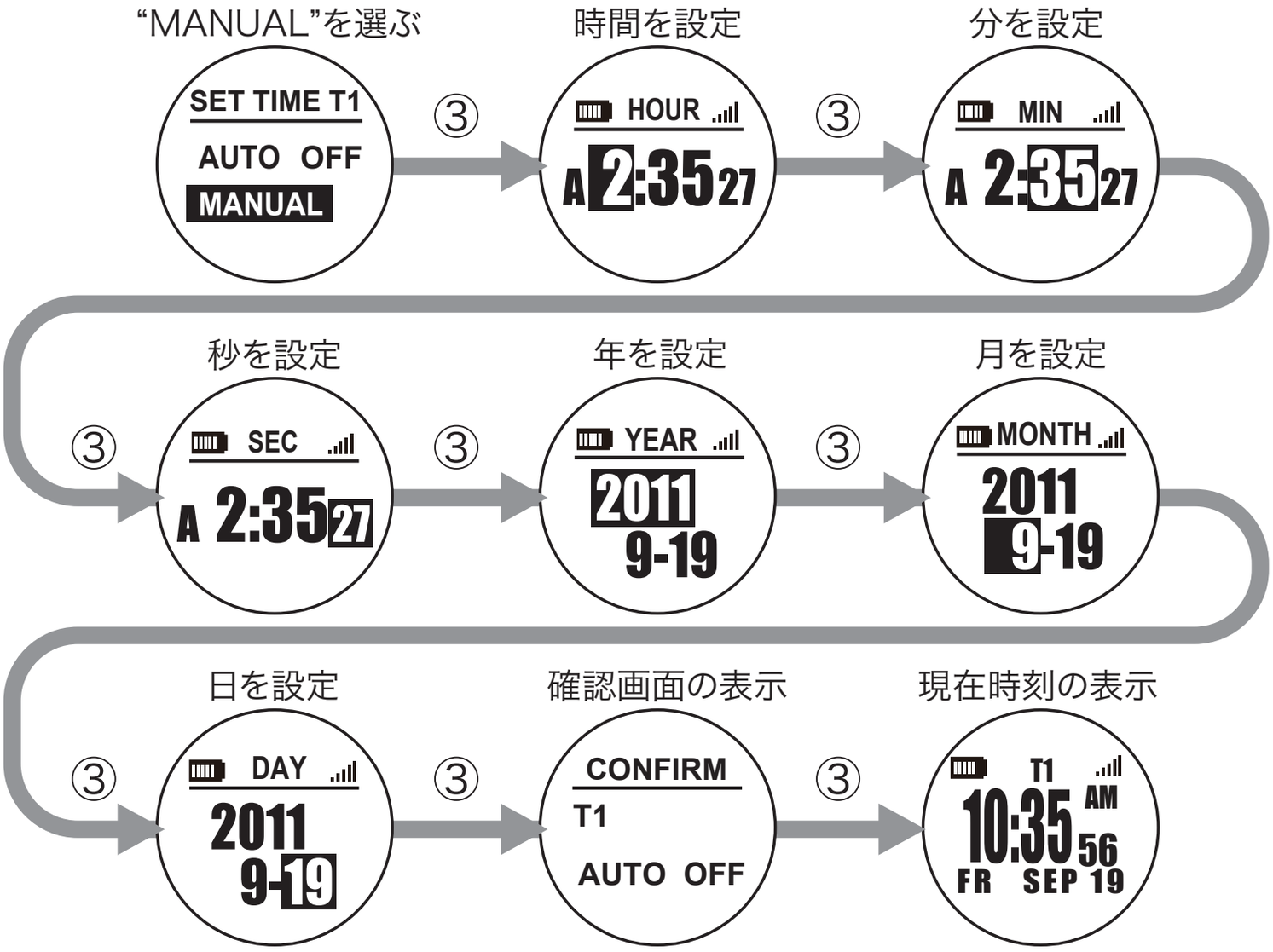
タイムゾーンの設定をします。巻末（58～59ページ）の都市コードを参照し、<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで時刻帯を選択、<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。
続いて“DST”（Daylight Saving Time, サマータイム）を設定するか（“ON”または“OFF”）を選択します。
設定が完了すると現在時刻が表示されます。



TIMEモード

〈MANUALを選択した場合〉

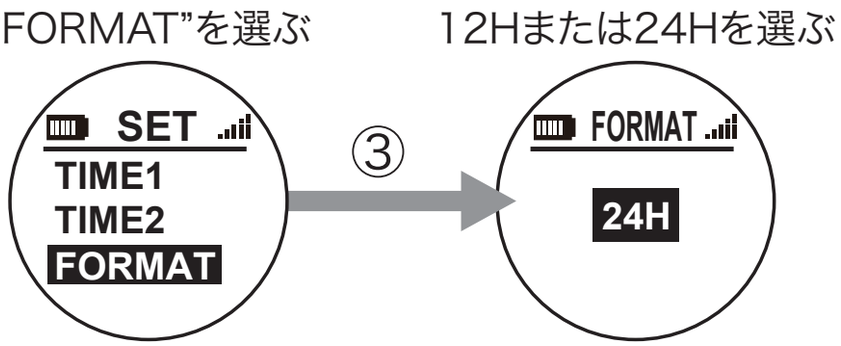
時間→分→秒→年→月→日の順に設定を進めます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで数値の設定をし、<③ENTER/EL>ボタンで次の項目に移ります。
設定が完了すると現在時刻が表示されます。



TIMEモード

フォーマット（12時間／24時間表示）の設定

時刻表示のフォーマット（12時間表示または24時間表示）を設定します。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンでいずれかを選択し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。



EXIT

TIMEモードの設定を終了し、現在時刻の表示に戻ります。

RUNモード （ランニングモード）

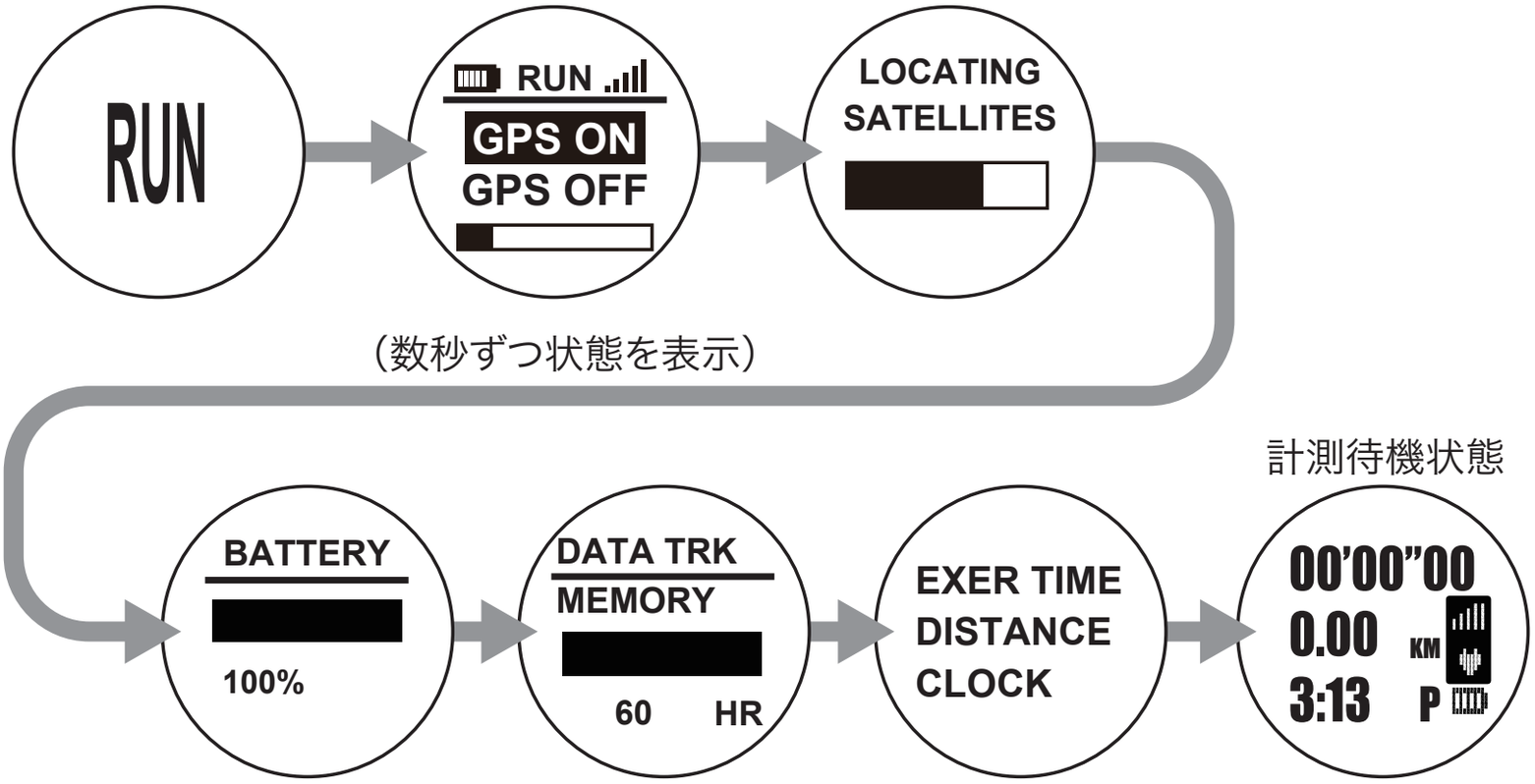
<④MODE>ボタンを数回押して“RUN”モードを選択します。
このモードではカロリー、ペース、スピードといった、ランニング時のエクササイズ管理を行います。また、“チェストベルト（心拍センサー）”も使用することで、より本格的な心拍管理が行えます。

RUNモード

〈GPSを使用する場合〉

“RUN”モードを選択後、以下の各状態が表示されます。

・GPS（GPSが既に起動中の場合は、GPS状態は表示されません）
・バッテリー
・メモリー容量（トラックメモリーの残量、最大60時間）



電池残量が少なすぎる場合は、GPS機能を使用することはできません。“BATT. LOW　GPS OFF”が表示され、GPSは起動されません。

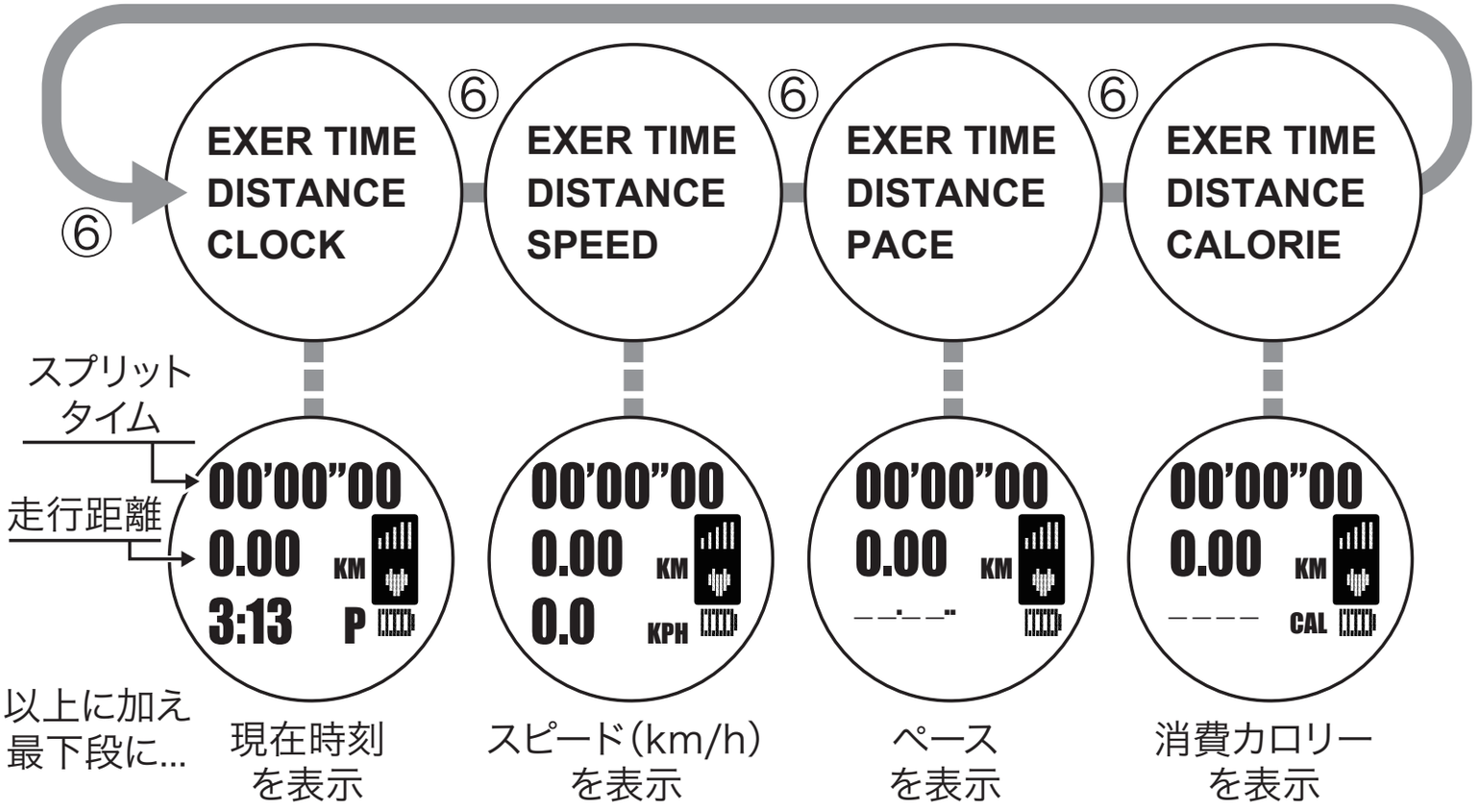
RUNモード

〈GPSを使用しない場合〉

上記画面で“GPS OFF”を選択してください。

> ⚠ 屋内でのエクササイズなどGPSを使用しない場合は、距離やスピード、ペースなどの計測及びEnjoy ARESへのデータのダウンロードはできません。

<⑥VIEW>ボタンを押すことで表示モードを変更できます。



※ペースとスピードは周囲の環境により正しい数値を示さない場合があります。

RUNモード

チェストベルトを使用する場合

チェストベルト接続設定（80～82ページ）後は毎回自動的にチェストベルトとの接続を試み、下記の画面（スプリット＋走行距離＋心拍数）から運動を開始します。<⑥VIEW>ボタンで表示モードを変更することができます。

RUNモードの開始

<①ST/LAP+>ボタンを押すと計測を開始します。<①ST/LAP+>ボタンを押すごとにLAPタイムを記録し、AUTO LAP（85ページ参照）をONに設定している場合は、自動的にLAPごとの時間が記録されます。

<②STP/SAVE->ボタンで計測を停止し、再度<②STP/SAVE->ボタンを押すとデータを保存します（メモリー容量が一杯の場合は、古いデータから削除され新しいデータが保存されます）。

RUNモード

GPSデータが受信できない状況で計測を停止した場合、画面に“STOP”もしくは“INDOOR STOP”の文字が表示されます。

チェストベルトなしでRUNモードを使用する場合は、カロリー計算は「25km/h以下で走行」という条件で算出されます。

〈GPS信号が途絶えた場合〉

RUNモードでの使用中にGPS信号が十分に受信できなくなった場合、画面に“LOST GPS SIGNAL”の文字が表示され、再度受信するまで検索を続けます。

〈GPS信号が受信できない場所でRUNモードを使用する場合〉

RUNモードでの使用中に＜①ST/LAP+＞ボタンを押すと「INDOOR USE　NO/YES」の文字が表示されます。

“YES”を選んだ場合、GPSに依存しない計測／運動を行います。画面に「STARTもしくはINDOOR START」、「STOPもしくはINDOOR STOP」と表示されます。

“NO”を選んだ場合、GPS信号の検索を継続して行います。

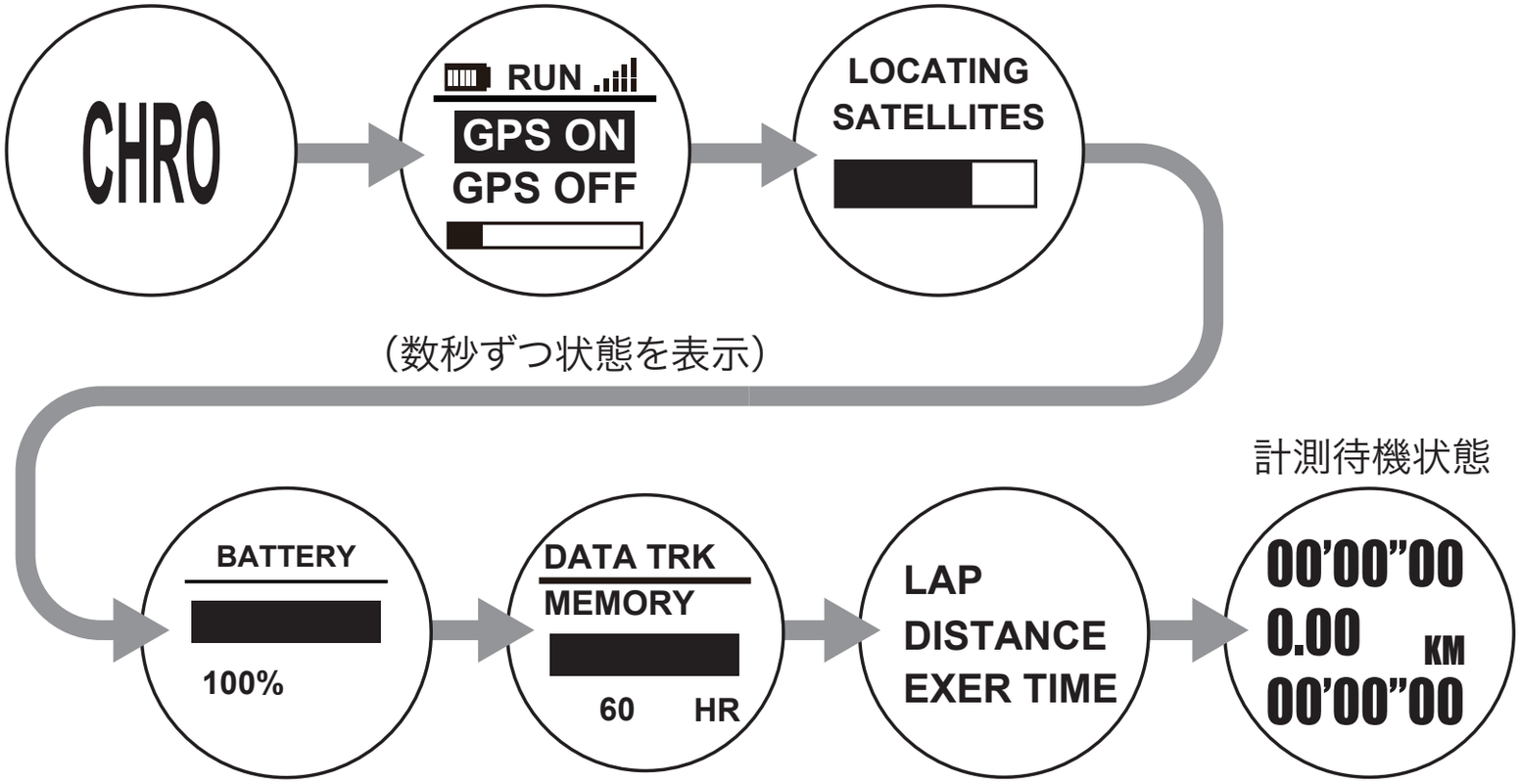
RUNモード

RUNモード 仕様

- 最大60時間もしくは最大50件の走行データを内蔵メモリーに保存可能。各データに300ラップ、最高1500ラップタイムを記録可能。
- 走行データがフルの場合は古いデータから上書きされます。
- 計測可能なスピードの範囲は0～199.9km/h(mph)
- 計測可能な距離：0～9,999.99km(Mile)
- 計測可能な心拍数の範囲：30～240BPM
- 計測可能な時間：00’00”00～99’59”59
- 計測可能なカロリー：0～99,999Kcal

CHRONOGRAPHモード （クロノモード）

<④MODE>ボタンを数回押し、CHRONOGRAPHモードを選択します。このモードでは、ランニング時のラップとスプリットタイムを中心としたタイム計測が行えます。
モード選択後、GPS、バッテリー、メモリー容量の各状態を表示した後、計測開始の待機状態になります。



CHRONOGRAPHモードの開始

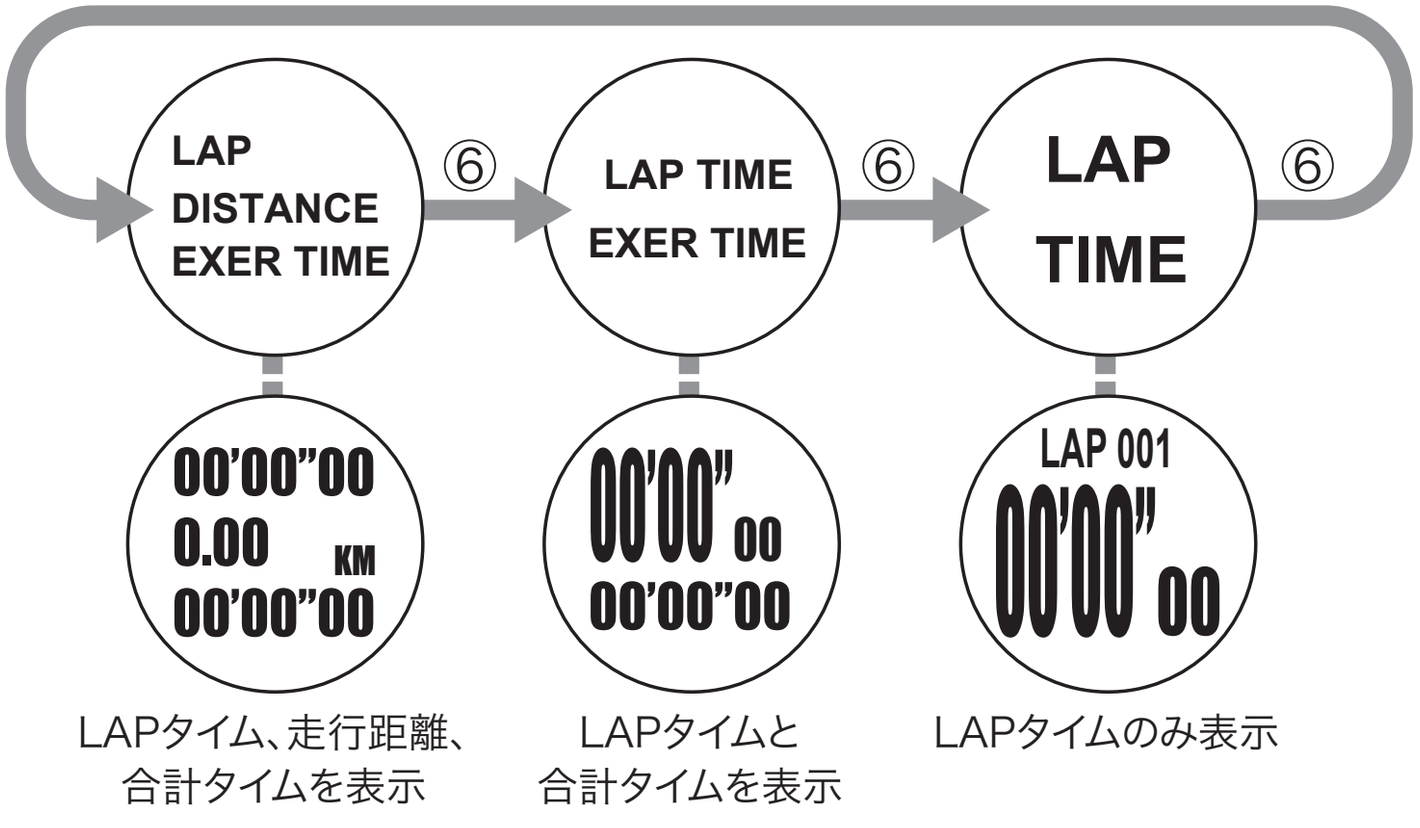
<①ST/LAP+>ボタンで計測を開始し、再度<①ST/LAP+>ボタンを押すごとにLAPタイムを記録します。AUTO LAP（85ページ参照）をONに設定している場合は、自動的にLAPごとの時間が記録されます。LAPを記録するごとにLAPタイムとスプリットタイムを10秒間固定表示します（計測は継続します）。

固定表示中の画面

<②STP/SAVE->ボタンを押すと計測を停止し、再度<②STP/SAVE->ボタンを押すとデータを保存します。

CHRONOGRAPHモード

始めに<⑥VIEW>ボタンを押すことで表示モードを変更できます。



LAPタイム、走行距離、合計タイムを表示

LAPタイムと合計タイムを表示

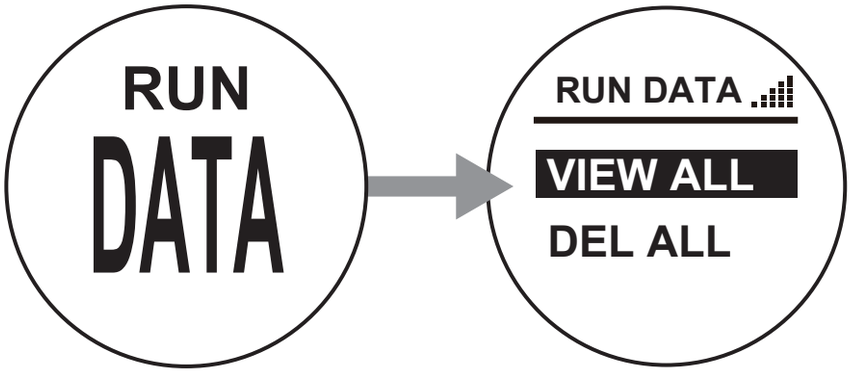
LAPタイムのみ表示

※59'59'99までは100分の1秒の表示をしますが、60分を越えた場合は秒単位の表示となります。

※9.99kmまでは10m単位で表示をしますが10kmを越えた場合は100m単位の表示となります。

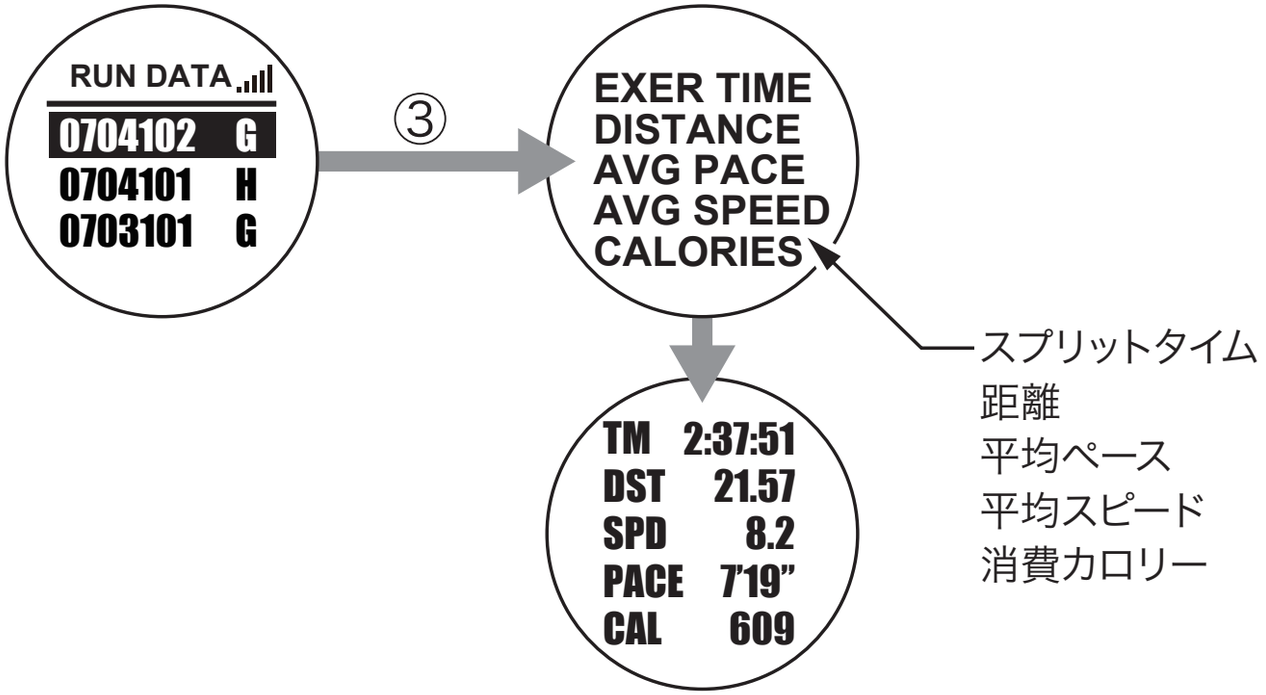
RUN DATAモード （ランニングデータモード）

<④MODE>ボタンを数回押し、RUN DATAモードを選択します。
このモードでは過去の走行データを参照することができます。
<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使い、“VIEW ALL”（全てのデータを見る）または“DEL ALL”（全てのデータを削除する）を選択し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。



“VIEW ALL”を選択した場合は、データのリストが新しいものから順に表示されます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使って画面をスクロールしながらデータを選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとそのデータの詳細を見ることができます。
<④MODE>ボタンを押すと前の画面に戻ります。

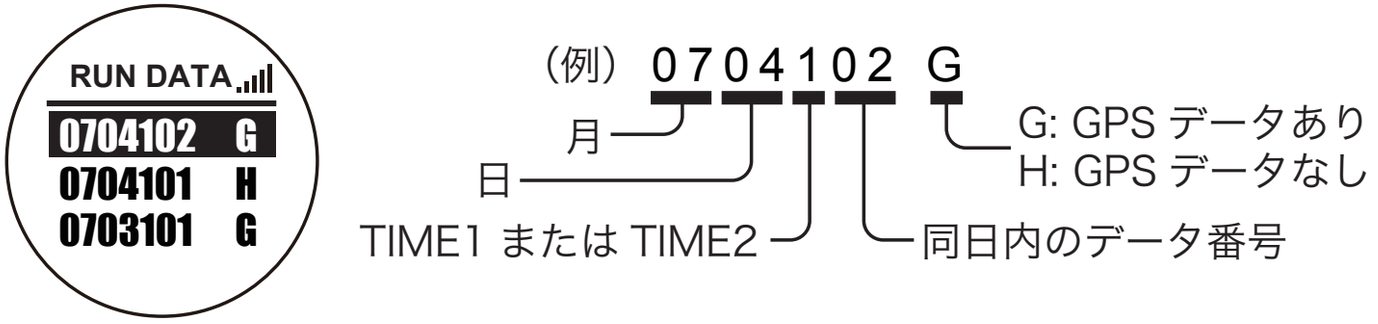
RUN DATAモード



※平均ペースと平均スピードは周囲の環境により正しい数値を示さない場合があります。

消費カロリーはチェストベルト（ハートレートモニター）装着時にはより正確に表示されますが、装着していない場合は、入力された体重と走行距離によって簡易的に計算されます。

各データのタイトルは、以下のようにご覧ください。

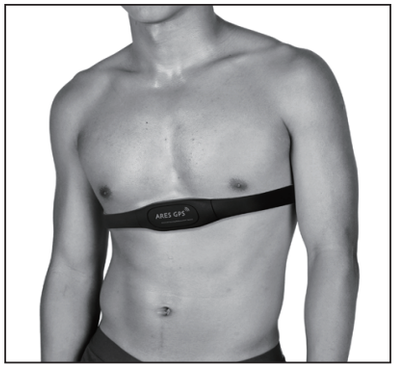


RUNDATAモード サブメニュー

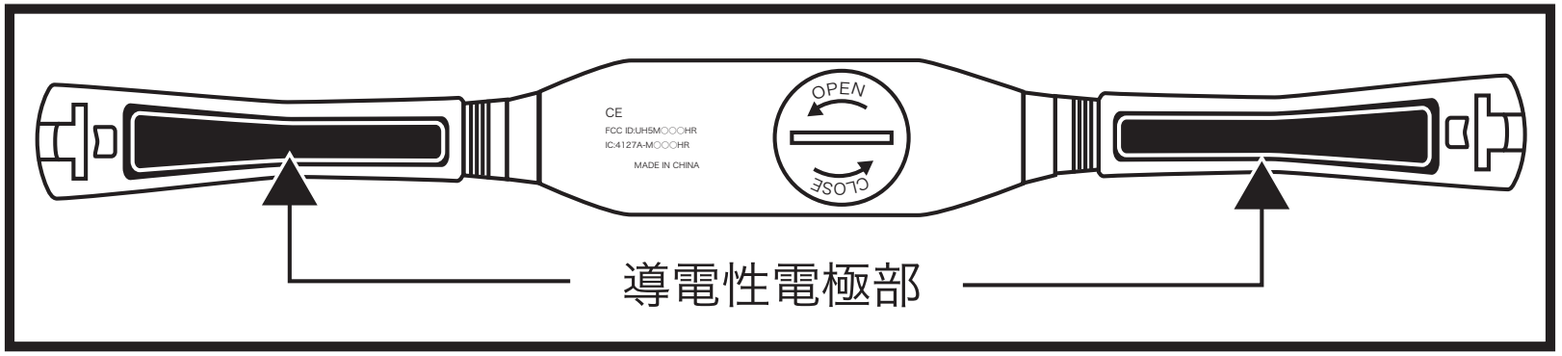
データの詳細表示中に、もう一度<③ENTER/EL>ボタンを押すとサブメニューが表示されます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで移動し、<③ENTER/EL>ボタンで選択します。
<④MODE>ボタンを押すと前の画面に戻ります。
「VIEW」
各データの内容表示画面に戻ります。
「DELETE」
データを消去します。データー覧が表示されますので、消去したいデータを選び、<③ENTER/EL>ボタンで消去します。
「EXIT」
前の画面に戻ります。

HR SENSOR LINK モード （センサーリンクモード）

本機は心拍センサー付チェストベルト（AR-CB）と無線接続することで、ユーザーの健康状態に基づいた運動管理を行うことができます。
チェストベルトは右の写真のように心臓付近に取り付けてください。



チェストベルトとの接続



※チェストベルトの電池交換はご自分で行うことができますので、市販のボタン電池（CR-2032）をお買い求めください。

HR SENSOR LINK モード

<④MODE>ボタンを数回押し、“HR SENSOR LINK MODE”を選択します。
はじめに、時計本体とチェスとベルトとの認識作業を行います。心拍計本体の両側についているベルトの内側が電極になっていますので両手の指でそれぞれの電極を挟むように持ち、時計本体に近づけてください。ベルトの 検索が終わると時計にチェストベルトのIDが表示されますので、“YES”を選択して<③ENTER/EL>ボタンで決定します。
複数のチェストベルトが存在する場合はここで選択できます。
2回目以降の使用では、前回接続したチェストベルトが表示されますので、IDを確認し、それで良ければ<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。

※本体がチェストベルトを認識しない時は、指に少量の水をつけてお試し下さい。

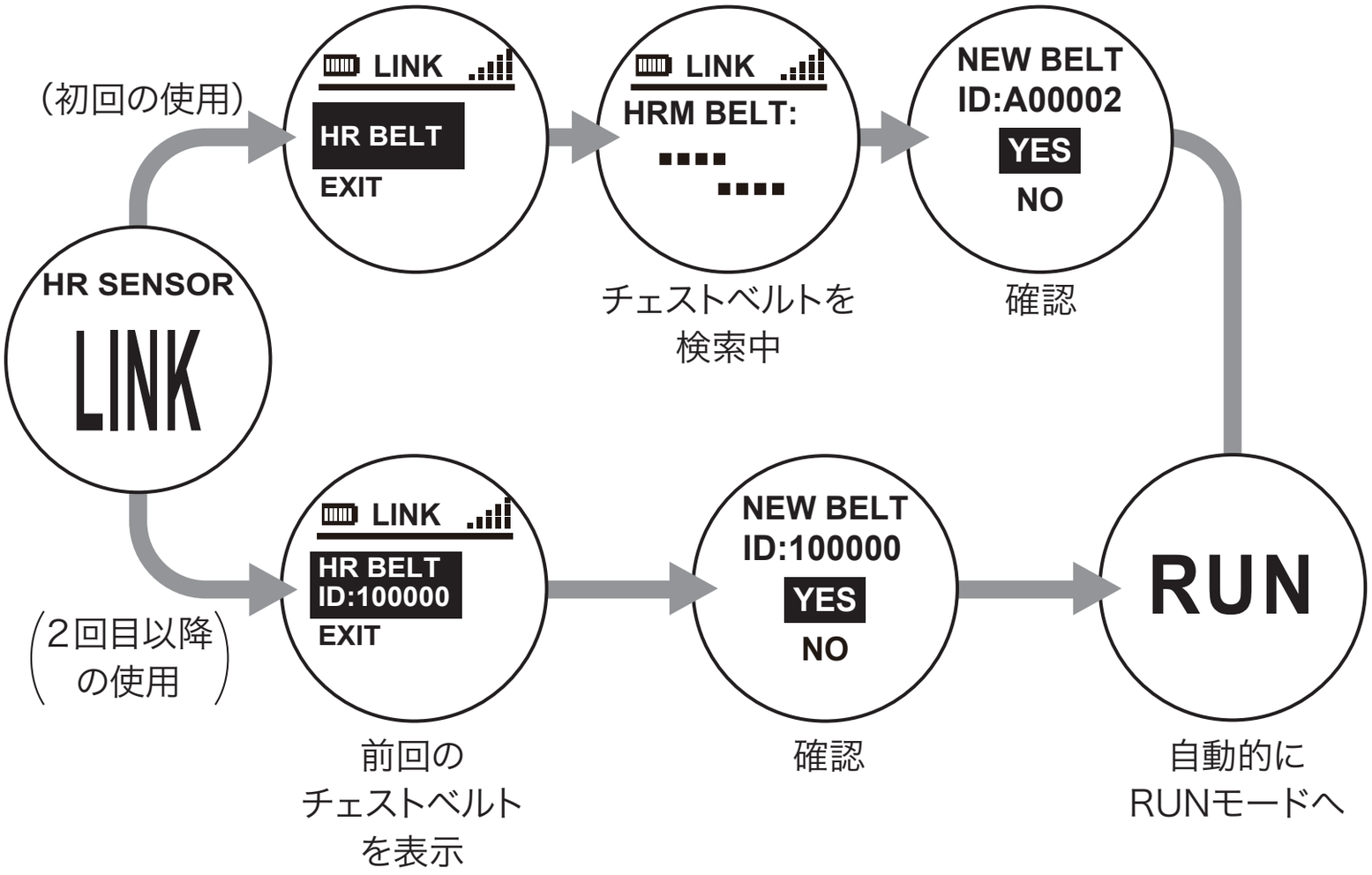
※ランニング時にはベルトを密着させてお使い下さい。正常に取り付けた場合でも体質や身につけているものなどの影響によって受信感度が変わる場合があります。受信しにくい場合は、電極部に水をつけるか、導電性テープやクリームなどをお試し下さい。

接続が確認されると自動的にRUNモードに移ります。

HR SENSOR LINK モード

心拍計の両側にある電極が水や導電性テープなどで、繋がってしまうとショートして使用不可になる場合がございます。

使用後、肌に合わない場合や、かぶれ、炎症などが発生した場合すぐに使用を中止してください。



SETモード（セッテイモード）

SETモードでは以下の項目について設定できます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで設定を変更したい項目を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押します。<④MODE>ボタンを押すと設定をキャンセルし終了します。

LANGUAGE（使用言語の設定）

使用する言語を”JAP（日本語）”および”ENG（英語）”から選択する事ができます。

USER（ユーザー情報のセッティング）

“USER”を選択すると以下の情報を設定することができます。

<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで設定を変更したい項目を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押します。各項目内の設定値をS1／<②STP/SAVE->ボタンで変更し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。<④MODE>ボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

SETモード

●「UNITS」(単位設定)
“KM/M/KG(キロメートル／メートル／キログラム)”表示を使うかあるいは“MI/FT/LBS(マイル／フィート／ポンド)”表示を使うかを選択します。

●「GENDER」(性別設定)
“MALE(男性)” か “FEMALE(女性)” を選択します。

●「AGE」(年齢設定)
使用者の年齢を入力します。

●「WEIGHT」(体重設定)
体重を入力します。

●「HEIGHT」(身長設定)
身長を入力します。

●「HR ZONE」*(心拍ゾーン設定)
心拍数範囲を設定します。1～3の番号それぞれにお好みの心拍数範囲を登録しておけます。

ⓘ 年齢を入力するとあなたの条件にあった心拍ゾーンをZone1～Zone3から選べるようになります。各項目で数値をかえたり、Zoneをかえたりする時は、ST/LAPがUP↑、STP/SAVEがDOWN↓の意味になりますので、決まった値になった時点でENTERボタンを押してください。

心拍数は
最大心拍数＝220 - 年齢
最小心拍数＝30　として、計算されます。

Zone 1では
最大心拍数の60%～70%(低負荷)
Zone 2では
最大心拍数の70%～80%(中負荷)
Zone 3では
最大心拍数の80%～90%(高負荷)

が表示されます。最小心拍数、最大心拍数とも後から修正することも可能です。
最初の設定では無理のないようにZone1での設定から徐々にあなたに合った設定をしていくことをお奨めいたします。

●「ZONE AL (ZONE Alarm)」*(心拍ゾーンアラート)
“ON”に設定しておくと、心拍数が上記“HR ZONE”で設定した数値から外れた場合に「ピッピッ」と電子音でお知らせします。(*チェストベルト使用時に機能します。)

SETモード

AUTO LAP（オートラップのセッティング）

設定した距離を移動するごとに「ピッピッピッ」と電子音でお知らせします。同時にライトアップするので夜間の練習にも便利です。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで距離数を変更し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します（工場出荷時は“ON”で“1.0km”に設定されていますが、0.5km、2.0km、3.0km、4.0km、5.0kmでの設定も可能です）。
※オートラップアラーム音をoffにする場合は次項を参照してください。

ALERT（アラートのセッティング）

“ALERT”を選択し、設定を“ON”にしておくことで、GPSが信号を受信した際、または失った際に音でお知らせします。初期状態では“ON”に設定されています。OFFにした場合オートラップアラームもOFFになります。

SET TIME（時刻のセッティング）

“SET TIME”を選択すると現在時刻を調整できます。詳しくは本書60～67ページをご覧になり設定してください。

SETモード

SYSTEM（システムのセッティング）

“SYSTEM”を選択すると、以下の設定を変更することができます。

●「CONTRAST」

・画面設定のコントラストを設定します（30～90%）。

●「KEY TONE」

・操作音の入切を設定します。

●「NIGHT」

・5SEC

どのボタンを押しても5秒間バックライトが点灯します（但し、点灯は6pm～7am＊の間だけです）。

・CHRO RUN EL

CHRONOGRAPHモードおよびRUNモードで、計測中はバックライトの点灯を続けます（但し、点灯は6pm～7am＊の間だけです）。

※バッテリーの消耗が激しくなりますので普段は”OFF”での使用をお奨めします。

＊標準で6:00pm-7:00amとなっていますが、設定により自由に変更することが可能です。

PRODUCT ID（プロダクトIDの確認）

“PROD.ID”を選択すると、本機の現在のファームウェアバージョンを確認できます。

●セッテイモードを終了

“EXIT”を選択するとSETモードを終了し、TIMEモードに戻ります。

GMT都市コード一覧表

GMT時刻帯	都市コード	都市名
-11	PPG	パゴパゴ(サモア)
-10	HNL	ホノルル
	PPT	パペーテ(タヒチ)
-9	ANC	アンカレッジ
-8	YVR	バンクーバー
	SFO	サンフランシスコ
	LAX	ロサンジェルス
	LAS	ラスベガス
	SEA	シアトル
	US-P	Pacific Standard Time
-7	DEN	デンバー
	ELP	エルパソ
	US-M	Mountain Standard Time
-6	MEX	メキシコシティー
	CHI	シカゴ
	HOU	ヒューストン
	DFW	ダラス／フォートワース
	MSY	ニューオリンズ
-6	YWG	ウィンペグ(カナダ)
	US-C	Central Standard Time
-5	MIA	マイアミ
	NYC	ニューヨーク
	YUL	モントリオール
	DTW	デトロイト
	BOS	ボストン
	PTY	パナマシティー
	HAV	ハバナ
	ATL	アトランタ
	YYZ	トロント
	WAS	ワシントン
	US-E	Eastern Standard Time
-4	CCS	カラカス
	LPB	ラパス(ボリビア)
	SCL	サンチアゴ
-3	RIO	リオデジャネイロ
	GRU	サンパウロ
	BUE	ブエノスアイレス
	BSB	ブラジリア

GMT都市コード一覧表

-3	MVD	モンテビデオ(ウルグアイ)
0	LON	ロンドン
	DUB	ダブリン(アイルランド)
	LIS	リスボン
	CAS	カサブランカ
	DKR	ダカール(セネガル)
	ABJ	アビジャン(コートジボワール)
+1	PAR	パリ
	MIL	ミラノ
	ROM	ローマ
	BER	ベルリン
	MAD	マドリード
	FRA	フランクフルト
	AMS	アムステルダム
	VIE	ウィーン
	ALG	アルジェ(アルジェリア)
	STO	ストックホルム
	HAM	ハンブルグ
	ZRH	チューリッヒ
+2	IST	イスタンブール

+2	CAI	カイロ
	JRS	エルサレム
	ATH	アテネ
	HEL	ヘルシンキ
	DAM	ダマスカス
	CPT	ケープタウン
+3	JED	ジッダ(サウジ)
	MOW	モスクワ
	KWI	クウェート
	ADD	アジスアベバ
	NBO	ナイロビ
+3.5	THR	テヘラン
	SYZ	シーラーズ(イラン)
+4	DXB	ドバイ
	AUH	アブダビ(UAE)
	MCT	マスカット(オマーン)
+4.5	KBL	カブール
+5	KHI	カラチ
	MLE	マレ(モルディブ)
+5.5	DEL	デリー

GMT都市コード一覧表

+5.5	BOM	ムンバイ
+6	DAC	ダッカ(バングラデシュ)
	CMB	コロンボ
+6.5	RGN	ヤンゴン
+7	BKK	バンコック
	JKT	ジャカルタ
	PNH	プノンペン
	HAN	ハノイ
+8	SIN	シンガポール
	HKG	ホンコン
	KUL	クアラルンプール
	TPE	タイペイ
	PER	パース
	PEK	北京
	MNL	マニラ
	SHA	上海
+9	SEL	ソウル
	TYO	東京
+9.5	ADL	アデレード
	DRW	ダーウィン

+10	GUM	グアム
	SYD	シドニー
	MEL	メルボルン
+11	NOU	ヌメア(ニューカレドニア)
+12	WLG	ウェリントン
	CHC	クライストチャーチ
	NAN	ナンディ
	AKL	オークランド

Enjoy ARES （エンジョイARES）

本機はWindows用アプリケーション「Enjoy ARES」を使って、トレーニングの結果を分かりやすく閲覧することができます。

ⓘ 本製品は、GPSをオフの状態でのランニングデータは、時計内で確認することが出来ますがPC用ランニング管理ソフト「Enjoy ARES」に取り込むことは出来ませんので、ご注意下さい。

ソフトウェアのインストール

本機はWindows用アプリケーション「Enjoy ARES」を使って、トレーニングの結果を分かりやすく閲覧することができます。

（1）ソフトウェアをインターネットよりダウンロードします。 以下のサイトよりEnjoy ARESをダウンロードしてください。
http://www.aresinc.co.jp/newweb/download/
あるいは、「株式会社アレストップページ」→「Support」→「Download」と操作いただき、Enjoy ARESをダウンロードして下さい。
※インストールの詳細は当社ダウンロードページをご参照下さい。

Enjoy ARES

（2）Setup.exeをクリックしてインストールしてください。

（3）インストールされたARESのアイコンをクリックして「Enjoy ARES」を立ち上げてください。

（4）初期設定を行います。“新しいユーザ”を選び、

① ニックネーム　② パスワード　③ 性別
④ 身長、体重　⑤ 誕生日

を入力し、保存してください。

（5）ARES GPSからデータをインポートします。 Enjoy ARESを立ち上げて、ARES GPSを付属のUSBケーブル（充電兼用）でＰＣに接続すると、「GPS時計のデータをダウンロードしますか？」と表示が出ます。 “ダウンロード”を押して、データをＰＣにダウンロードしてください。ダウンロード後の時計のデータは削除することも残すこともできます（但し時計には最大60時間までのデータしか保持できませんので、適時データを消すようにしてください）。

※ソフトウェアに関してはバージョンアップすることがあります。詳しくは弊社ホームページを御覧下さい。

ランニングデータの確認

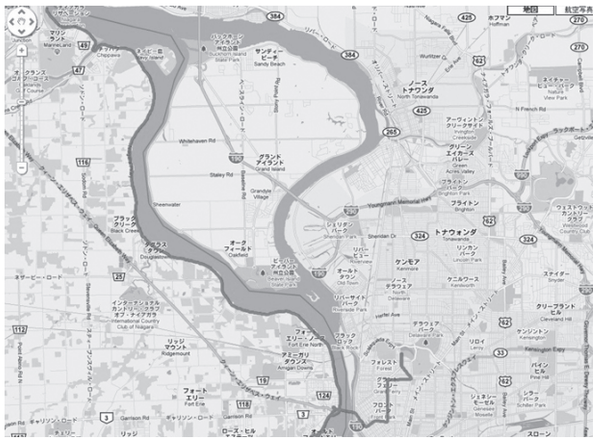
マイアカウント

誕生日を入れることにより、自動的に最高心拍数の計算を行います。最高心拍数を変更する場合は心拍のタブを押して、最高心拍数を変更して下さい。最高心拍数を変えることで、心拍負荷強度が自動的に計算されます。デフォルトボタンを押すと入力された年齢をもとに最高心拍数が計算されます。

日次記録

日次記録が見られます。ラップ情報ボタンを押すとそのランニングモードでのラップとスプリットタイムをKm（キロメートル）単位で見ることができます。またこのデータをCSV形式で出力してExcelで見ることもできます。また右側の地図ボタンを押すと走ったマップを見ることも出来ます（PCがインターネットに接続している必要があります）。日次記録を表示させている時にデータボタンを押すと走行データの削除と地図データ(KMLデータ；Google Earthのデータ)の出力を行うことも出来ます。日次記録は、履歴の棒グラフをクリックしてもカレンダーの日付をクリックすることでも飛ぶことができます。

Enjoy ARES



走ったところを地図表示

[日記]

日次記録の日記のボタンを押す、あるいはカレンダーの鉛筆ボタンを押すことで日記の入力が可能です。日記には、体重・体脂肪の入力ができ、履歴表示をさせたときに折れ線グラフでその履歴をみることができます。またGPSで距離を取得できなかった（例えばランニングマシンでの走行データ）やGPSなしでランニングした場合に走行データやタイムを入力することができますし、メモを入力することもできます。レースが予定されている場合は、その月のカレンダーと日を選び、開催レースを入力下さい。

Enjoy ARES

カレンダー

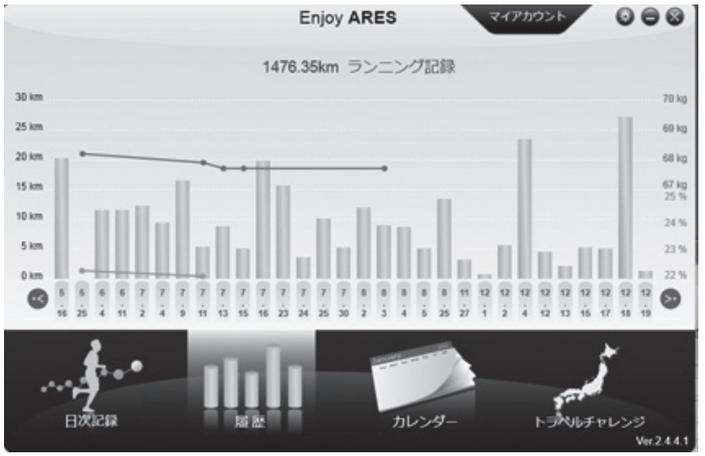
カレンダーボタンを押すと、その月のトータルの走行距離がわかります。その週の累計走行距離や日毎の走行距離もカレンダーで一覧できます。表示月の左右にある←　→ボタンを押すことでその前後の月データを見ることもできます。レースがある日は自動的にカレンダーに印がつけられ、カレンダーの上部にレースまでの残り日数が自動的に表示されます。

[目標入力・レース入力]
月間の目標走行距離の設定が可能です。これらを入力すると目標走行距離達成が<カレンダー画面>に表示されます。

Enjoy ARES

履歴

30回分の走行履歴をみることができます。棒グラフの左右にある←　→ボタンをおすことでその履歴の前後のデータもみることができます。履歴の棒グラフで走行距離を折れ線グラフで体重と体脂肪率をみることができます。



トラベルチャレンジ

日本縦断チャレンジ！

データのインポートを開始すると自動的に日本縦断チャレンジが始まります。トラベルチャレンジボタンを押すと札幌から、距離換算してどこまで走ったかをアニメーションで表示します。

世界縦断チャレンジ！

日本縦断チャレンジで鹿児島まで到達すると、自動的に世界縦断チャレンジが始まります。日本を離れて、世界一周にチャレンジ！

製品仕様

ARES GPS モデル	AR-2080	AR-2080E	AR-2120	AR-2120E
基本仕様				
GPS駆動時間	約8時間		約12時間	
サイズ（mm）	48×58×16		48×58×18.8	
充電時間（hr）	4		5	
重量（g）	54	56	62	64
LCD（mm）	25×25(高コントラスト液晶）			
時計精度（GPS OFF時）	± 30秒 / 月			
防水レベル※	3気圧			
電池	充電式リチウムイオン			
バッテリー寿命（回）	500			
時計のみの動作時間	6ヶ月			
表示言語	日本語／英語　選択			
バックライト	高輝度EL			

※Edy chip搭載モデルのEdy chip部分はIPX-7相当

GPS機能	
走行距離表示、スピード表示、ラップ表示	○
オートラップ機能	0.5/1.0/2.0/3.0/4.0/5.0Kmで任意設定可能
オートラップ&ライト	○
ラップメモリー	60時間または最大15,000ラップ
高度（PCソフトでのみ）	○

PCソフト機能（Enjoy ARES）	
Running履歴（日、月、全履歴）表示	○
詳細地図表示	Google Map
日本・世界縦断シュミレーション	○
データ出力	地図出力KML・GPX／ラップ出力CSV

製品仕様

ARES GPS モデル	AR-2080	AR-2080E	AR-2120	AR-2120E
同梱品				
標準付属品	USB PCケーブル（充電・データ通信）、ACアダプター			
	日本語マニュアル、PCソフトダウンロード権			
オプション設定				
Edy機能	×	○	×	○
ハートレート測定チェストベルト	オプション			

AR-CB仕様

通信方式	2.4GHz帯微弱電波
心拍数モニタ範囲	30-240　BPM
通信範囲	2m以内
サイズ（送受信部）	長さ325　幅31.4（最大）　厚さ12.2mm
バッテリー	リチウムイオン電池（CR-2032×1）※動作確認用電池添付（交換可）
バッテリー寿命	約18ヶ月（30分／日 利用環境により変動します）
防水	1気圧防水（スイミング不可）
ベルト胴囲	620-1,200mm
重量	送受信部：約38g ベルト部：約16g

Edyサービス利用約款

第１条（目的）
本約款はビットワレット株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する電子マネー「エディ」に関して規定するものです。利用者が「エディを使用する場合には本約款が適用されます。

第２条（定義） 本約款において使用する語句の定義は、次のとおりとします。
●Edyサービス
エディの発行、エディの購入情報及び残高情報の管理に加え、利用者が加盟店から商品等の販売又は提供を受ける場合において、当該商品等の代金の全部又は一部の支払いとしてエディを使用したときには、使用されたエディに相当する代金額と同額の金額を当社が加盟店に対して支払うサービス
●Edyカード
利用者が本約款に従ってエディを記録し使用するために必要な機能を備えた非接触ICカード等
●エディ
当社所定の方式で利用者に発行する円単位の金額についての電子的情報であって、本約款に基づき利用者が商品等の代金の支払に使用することができる前払式支払手段
●Edy番号
Edyカードに記載される番号であって、当該Edyカードに記録されるエディ及びエディによる取引を特定するために割り当てられる１６桁の数字
●Edyマーク
Edyカードであることを認識するためにEdyカード券面に表示され、また加盟店標識として使用されるEdyサービスのマーク
●利用者
Edyカードを正当に保有する方であって、当社が発行するエディを正当に入手して当社の定める方法でエディを使用する方
●加盟店
当社のエディの取扱いに関する加盟店契約により、商品等の販売及び提供に係る代金の支払いについて利用者がエディを使用することができる事業者
●商品等
利用者が販売又は提供を受ける物品、サービス、ソフトウェア、デジタルコンテンツ及び権利等
●エディ端末
商品等の購入又は提供の代金の支払いについて利用者がエディを使用するために必要となる機器であって、加盟店又はその指定する場所に設置される端末機器
●Edyチャージャー
利用者が本約款第６条によりエディの発行を受けることのできる端末機器
●パーソナルリーダ・ライタ
インターネットを介して利用者がエディの発行を受ける際又はインターネットを通じて購入若しくは提供を受ける商品等の代金の支払いにエディを使用する際に必要となる端末機器（その他の機器に内蔵される端末機器も含む。）
●提携会社
当社からエディの発行に関する事務の委託を受け、当社から利用者に対するエディの発行に関する事務を履行する事業者

第３条（Edyサービスの利用）
１. 利用者は、当社が発行するエディの使用及びEdyサービスの利用について、本約款を遵守してください。
２. 利用者は、Edyマークを掲示した加盟店で、商品等の購入又は提供の代金の支払いにエディを使用することができます。

第４条（パーソナルリーダ・ライタの取扱い）
１. 利用者は、インターネットを利用した取引においてエディの使用を希望する場合、別途パーソナルリーダ・ライタを利用者の費用により入手してください。
２. 利用者は、パーソナルリーダ・ライタを、利用者が使用する機器（以下「パーソナルリーダ・ライタ接続機器」といいます。）に当社所定の方法に従い使用してください。なお、機器の種類によっては、パーソナルリーダ・ライタの使用ができない場合がありますので、事前にご確認ください。

第５条（エディの取扱い）
１. 利用者は、違法、不正又は公序良俗に反する目的でエディを使用することはできず、かつ、営利目的にエディ、Edyカード又はパーソナルリーダ・ライタを使用しません。
２. 利用者がEdyカード1枚に記録することのできるエディの上限は、Edyカードに記載されている金額とします。利用者は、上限の範囲内であれば何度でも、本約款に基づき当社からエディの発行を受け、Edyカードに記録することができます。
３. エディの未使用残高は、エディ端末、パーソナルリーダ・ライタ接続機器又はEdyチャージャー等の画面に表示させる方法により確認することができます。
４. 利用者は、エディ、Edyカード又はパーソナルリーダ・ライタの破壊、分解又は解析等を行ってはならないものとし、理由のいかんにかかわらずエディの複製を試みたり、そのような行為に加担及び協力しません。

第６条（エディの発行）
１. 利用者は、エディの発行を希望するときは、当社所定の方法により手続を行います。
２. エディが利用者のEdyカードに記録された時点をもって、利用者に対しエディが発行されます。
３. １回に発行されるエディの額は、金２５，０００円相当を限度とし、かつ、利用者は、当社所定の金額単位でのみ発行を受けることができます。
４. 利用者が支払うエディの発行対価は、利用者から当社に対し、直接又は提携会社を通じて支払われます。
５. 利用者は、当社又は提携会社所定の時間内に限り、エディの発行を受けることができます。ただし、停電、機械故障、システム保守点検、偽造その他安全管理上やむを得ない事由により、エディの発行が中止されることがあり、この場合、利用者は異議を述べません。

Edyサービス利用約款

第７条（エディの使用）
１. 利用者は、商品等を購入し又は提供を受ける際に、Edyカードに記録されたエディを使用して、加盟店に当該商品等の代金を支払うことができます。ただし、加盟店により、一部の商品等については、その代金の支払いには使用できない場合があります。
２. 利用者が加盟店の店頭において商品等の代金をエディで支払う場合には、当該加盟店において当該商品等の代金額がエディ端末に入力された後、利用者は、Edyカードをエディ端末の定められた部分に触れさせることにより（加盟店に代行させる場合を含み、以下同様とします。）商品等の代金額に相当するエディをエディ端末に移転させ、当該加盟店に対する商品等の代金を支払います。この場合、商品等の代金額及び使用後のエディの残高がエディ端末に表示されますので、利用者は、その表示された内容に誤りがないかどうか、ご確認いただき、誤りがあった場合には、速やかに当該加盟店に対してお申し出ください。
３. 利用者が加盟店に対し、インターネットを通じてエディにより商品等の代金を支払う場合には、利用者は、パーソナルリーダ・ライタ接続機器の画面の指示に従い、Edyカードより商品等の代金額に相当するエディをエディ端末に移転させて、加盟店に当該代金を支払います。
４. 前二項の場合、エディ端末又はパーソナルリーダ・ライタ接続機器に支払いが完了した旨の表示がされたときに、利用者のEdyカードから加盟店のエディ端末に対するエディの移転が完了し、これにより当該エディ相当額の金銭の加盟店に対する引渡しと同様の効果が発生します。
５. 利用者は、本条第２項及び第３項の場合において、エディが正常に移転するまで、Edyカードをエディ端末の定められた部分に触れさせてください。Edyカードをエディ端末の定められた部分に触れさせたにもかかわらず、エディが正常に移転しなかった場合、利用者は、加盟店の指示に従ってください。
６. 利用者は、エディにより加盟店から購入又は提供を受けた商品等の瑕疵、欠陥、その他利用者と加盟店との間に生じる取引上の一切の問題については、利用者と加盟店との間で解決します。
７. 当社は、利用者と加盟店との間に生じた問題について、責めを負わないものとします。

第８条（エディ使用後の取扱い）
前条第４項に定めるエディの移転後、利用者と加盟店の間におけるエディ移転の原因となる商品等の購入又は提供に係る取引の無効が判明し、又は、当該取引の取消し、解除が行われた場合であっても、利用者は、当社及び当該加盟店に対して当該エディの移転の無効又は取消しを求めることはできません。この場合、利用者と当該加盟店との間の精算は、現金等により行われます。

第９条（Edyサービスの利用中止等）
１. 当社が次のいずれかに該当すると認定した場合には、利用者に予告することなくEdyサービスの利用を全面的に又は部分的に中止することがあります。
①Edyカード若しくはこれに記録されたエディ（利用者の保有か否かを問わない）が偽造、変造若しくは不正作出されたとき、又はその疑いのあるとき。
②エディ（利用者の保有か否かを問わない）が不正使用されたとき又はその疑いのあるとき。
③Edyカード若しくはパーソナルリーダ・ライタの破損、電磁的影響その他の事由によりエディが破壊及び消失したとき又はEdyサービスに関するシステムの障害その他の事由によりエディ端末が使用不能となったとき。
④Edyサービスに関するシステムを管理運用する会社の休業日、休業時間又は保守管理その他の事由によりEdyサービスに関するシステムの全部又は一部を休止するとき。
⑤利用者によるエディの使用が本約款に違反し、又は、違反するおそれのあるとき。
⑥利用者によるEdyカード又はパーソナルリーダ・ライタの利用が本約款に違反し、又は、違反するおそれのあるとき。
⑦その他やむを得ない事由が生じたとき。
２. 前項のEdyサービスの全部又は一部の利用中止により、利用者に不利益又は損害が生じた場合でも、当社の故意又は重過失による場合を除き、当社はその責任を負いません。
３. 利用者は、Edyカード又はこれに記録されたエディが、偽造、変造又は不正作出されたものであることを知ったときは、Edyカード又はエディを使用できません。この場合、利用者は当社に対して当社所定の方法によりその旨を直ちに通知するとともに、偽造、変造又は不正作出されたEdyカード又はエディを当社所定の方法により当社に提出します。

第１０条（Edyカードの紛失、盗難等）
Edyカードの紛失、盗難その他の事由によりEdyカードに記録された未使用のエディが紛失し、又は第三者に不正使用されたことにより損害が生じた場合であっても、当社の故意又は重過失による場合を除き、当社は、その責任を負いません。

第１１条（エディに生じた事故）
１. Edyカードに記録されたエディが、Edyカードの破損、電磁的影響その他の事由により破壊され又は消失した場合、利用者は当該Edyカードを直ちに当社所定の方法により提出することとします。
２. 当社は、前項のEdyカードについて未使用のまま破壊又は消失されたエディの金額を当社所定の方法で確認し、これによって未使用のまま破壊又は消失されたエディに相当する金額を当社が確認できた場合には、当社所定の方法でその金額を利用者に返還します。

第１２条（エディの払戻し）
１. エディの払戻しは、前条第２項、本条、第１８条及び第２０条に定める場合又は当社が特に認める場合を除き、行うことができません。
２. 当社の都合によりEdyサービスを全面的に終了する場合には、利用者は、当社に対してエディの払戻しを申し出ることができます。この場合、当社は、当社所定の場所において当社所定の方法により、利用者のEdyカードに記録された未使用のエディの金額を確認し、その金額の払戻しを行います。なお、払戻しを実施したEdyカードは、以後Edyカードとして使用することはできません。
３. 当社は、払戻しを求める利用者が正当なEdyカードの所持者であることが確認できない場合又は未使用のエディの金額を確認できない場合は、払戻しの申し出を断ることができます。
４. 第２項に定める場合を除き、エディの払戻しを行う場合には、当社所定の払戻手数料を申し受けることがあります。

第１３条（Edyカードの返却）
１. 利用者は、Edyカードに付帯する個別のサービスの有効期間満了その他の理由により、当該カードをカードの発行会社に返却する場合には、Edyカードに記録されたエディを使い切り、当該Edyカードの発行会社の指示に従い当該Edyカードの返却を行います。
２. 前項の場合において、エディを使い切ることなく、エディが記録された状態のEdyカードを当該Edyカードの発行会社に返却した場合には、利用者は、当該エディの使用権を放棄したものとして取り扱われることを、あらかじめ同意します。

第１４条（特典等の扱い）
利用者は、ポイントサービスや割引サービス等を提供する事業者（以下「ポイント事業者等」といいます。）が利用者との約定に基づきエディと関連して独自のサービスを提供するに当たり、ポイント事業者等及び当社が別途定める事由により利用者に当該サービスに付随して付与される特典等が付与されない場合があることにあらかじめ同意します。

Edyサービス利用約款

第１５条(個人情報の取扱い)
当社は、本約款に基づく取引において、原則として、利用者の個人情報(個人情報の保護に関する法律(平成１５年５月３０日法律第５７号。その後の改正を含む。)第２条第１項に定義する個人情報をいい、以下「個人情報」といいます。)を取得しません。ただし、当社は、払戻しの手続を行うに当たり、利用者の住所、氏名その他の情報を取得することがあります。この場合、当社は、取得した情報を払戻しの手続及びこれに関する問い合わせのためにのみ利用することとし、また善良なる管理者としての注意をもって当該情報を管理します。

第１６条(エディ使用情報の取得等)
利用者は、当社がEdyサービスを運営する上で取得したエディの使用履歴情報が当社に帰属することに同意し、当社がそれらの情報を利用者個人を特定することなく利用すること及び第三者に対してこれらの情報を提供することにあらかじめ同意します。ただし、当該情報が個人情報に該当する場合には、同法及びこれに基づく政令、ガイドライン等並びに当社の社内規程の定めに従い、かかる情報を取り扱うこととします。

第１７条(調査)
１. 当社は、エディの安全性を高める目的及び当社が不適当と判断するエディの使用を防止する目的等のために調査、情報の取得を行うことがあります。
２. 利用者は、当社が前項の目的のため利用者におけるエディの使用状況について調査、情報の取得を行い、法令等に基づく場合又は捜査機関、税務署その他国の機関からの要請その他当社が必要と認める第三者に当該情報を開示する場合があることにあらかじめ同意します。ただし、当該情報が個人情報に該当する場合には、同法及びこれに基づく政令、ガイドライン等並びに当社の社内規程の定めに従い、かかる情報を取り扱うこととします。

第１８条(利用資格の取消し)
当社は、利用者が以下の各号のいずれかに該当したときは、直ちに当該利用者のEdyサービスの利用資格を取り消すことができます。この場合、当社は、事前の通知催告を要せず、当該利用者に対しEdyサービスの利用を中止することができるものとし、利用者はこれを異議なく承諾するものとします。
①本約款に違反した場合
②反社会的勢力である又はその疑いがあると当社が判断した場合
③Edyサービスの利用に関し、自ら又は第三者を利用して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いたとき、若しくは風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて当社の信用を毀損し、又は当社の業務を妨害した場合
④Edyサービスが犯罪に利用されている又は利用された疑いがあると当社が判断した場合
⑤その他利用者のEdyサービスの利用状況等から、Edyサービスの利用者として不適格と当社が判断した場合

第１９条(加盟店及び商品等)
１. 当社と加盟店との加盟店契約の締結及び終了等の事由により、加盟店の数が増減することがあります。
２. 当社と加盟店は、販売又は提供に係る代金についてエディを使用することのできない商品等を個別に追加、変更することができます。

第２０条(Edyサービスの終了等)
１. 当社は、社会情勢の変化、法令の改廃、又は当社の都合等その他の事由により、Edyサービスの取扱いを全面的に終了することがあり、この場合、当社は、利用者に対して当社所定の方法で事前に通知します。
２. 利用者は、前項の通知を受けたときは速やかに、未使用のエディについて第12条による払戻しの手続を行います。

第２１条(制限責任)
Edyサービスを利用することができないことにより利用者に生じた不利益又は損害については、当社はその責任を負いません。ただし、当該不利益又は損害が当社の故意又は重過失にもとづく場合を除きます。なお、逸失利益、機会損失については、当社は責任を負いません。

第２２条(約款の変更)
当社は、あらかじめ利用者に対して当社所定の方法により変更内容を告知することにより、本約款を変更することができます。当該告知後、利用者がエディの発行を受け又はエディを使用したときは、当社は利用者が当該変更内容を承認したものとみなします。

第２３条(合意管轄裁判所)
利用者は、本約款に基づく取引に関して万一当社との間に紛争が生じた場合、当社の本店の所在地を管轄する簡易裁判所又は地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに同意します。

附 則
本約款は、平成２２年１１月１日から適用します。
【お問合せ・ご相談窓口】
本約款に関するお問合せは、以下の連絡先までご連絡ください。
ビットワレット株式会社
東京都品川区東品川四丁目１２番３号
TEL:０５７０－０８１－９９９

アフターサービス

本製品についてご不明な点がございましたらこちらへご連絡ください。

お問合せ：**ARESサポートセンター**

Email: support@aresinc.co.jp

FAX: 03-6380-6580

24時間受付、土日祝、夏期、年末年始特別休暇を除く

※よくあるご質問につきましては、FAQにて回答しておりますので、
こちらのURLをご参照ください。

http://www.aresinc.co.jp/ares_site/support.html

あるいは、aresinc→「Support」→「Download」と操作いただき、
Enjoy ARESをダウンロードして下さい。

保　証　書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	ARES GPS AR-2080/AR-2080E/AR-2120/AR-2120E
保証期間	お買い上げ日より1年間
お買い上げ店	
お客様お名前	
ご住所	
お電話番号	
故障の症状	

【無料保証規定】

・正常な状態（取扱説明書に従った状態）で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
・保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
・故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒にお送りください。
・使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、周波
数）による故障および損傷は保証の対象外となります。
・保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
・この保証書は日本国内においてのみ有効です。
・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用いたします。

ARES GPS
Advanced Running Enhancement System

輸入販売元 **株式会社アレス**
〒108-0075 東京都港区港南2-16-8 ストーリア品川1404

2015.00